



**JFX200-2513**



**JV300-130/160**



**TS300P-1800** (2015/7月 発売)

# 第40期(2015年3月期) 決算説明会

株式会社ミマキエンジニアリング  
2015年5月21日





---

## ❖ ミマキエンジニアリングご紹介

❖ 2015年3月期 連結業績

❖ 2016年3月期 連結業績予想

❖ 今後の成長展望

❖ ご参考資料

# 当社の事業内容

**業務用**インクジェットプリンタ、カッティングプロッタ、インク等の  
開発・製造・販売・保守サービスを一貫して行う **開発型企业** です。

## 3つの販売市場

### Sign Graphics (SG/サイングラフィックス)



広告看板

### Industrial Products (IP/インダストリアルプロダクツ)



工業製品・小物類

### Textile & Apparel (TA/テキスタイル&アパレル)



衣料品・布地

これら全てをインクジェットプリンタでプリントできます。

# 業務用インクジェットプリンタとは

大きさ

- ・ 3.2メートル幅のロールにプリントできます。
- ・ 四畳半の広さの板にプリントできます。

何に

- ・ プラスチック、ガラス、木、布などに直接プリントできます。

従来

- ・ 従来のアナログ印刷で必要だった版が不要。デジタルオンデマンド生産によるクイックレスポンスが可能 → **イニシャル費用と納期を大幅削減**

Eco

- ・ 版不要なため版洗浄なし → **廃液を大幅削減**
- ・ 絵柄部分だけにインク吐出 → **省資源**

価格

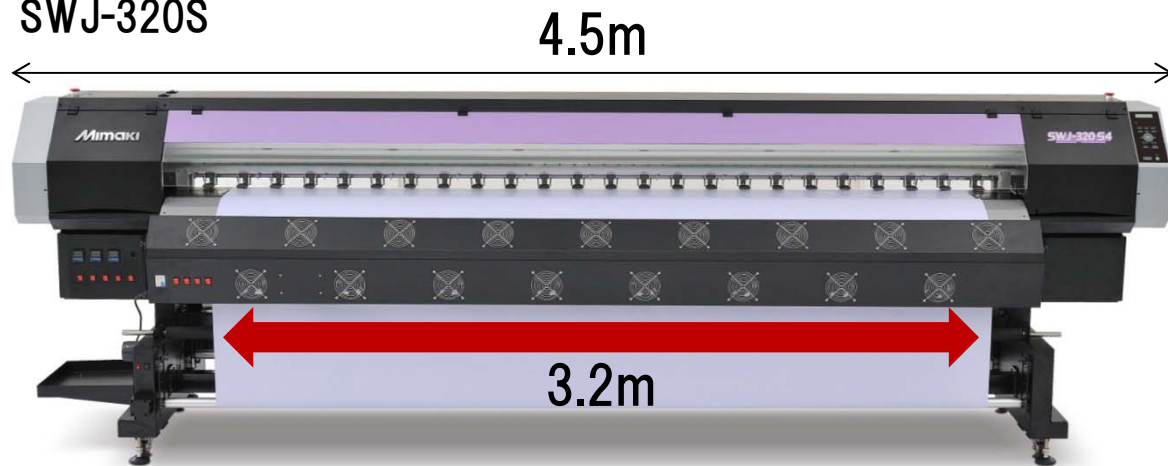
- ・ 100万円台～1,500万円ぐらいまで多様

結果

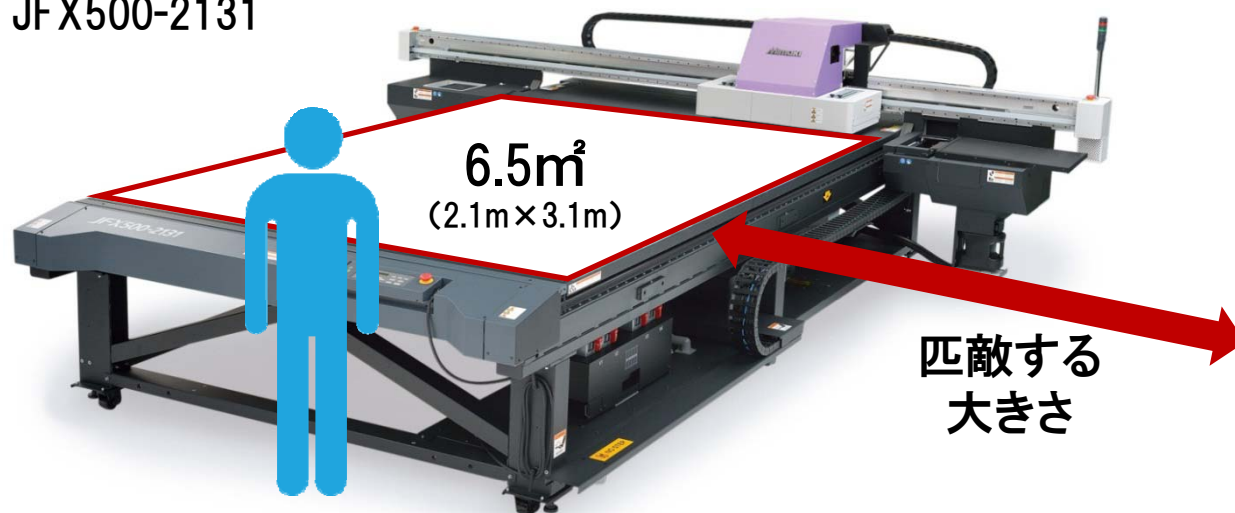
デザイン性とカスタム対応により、原価100円のモノが500円、2,000円にも  
販売価格設定可能。**付加価値を生み出す**プリンタです。

# 業務用インクジェットプリンタの大きさ

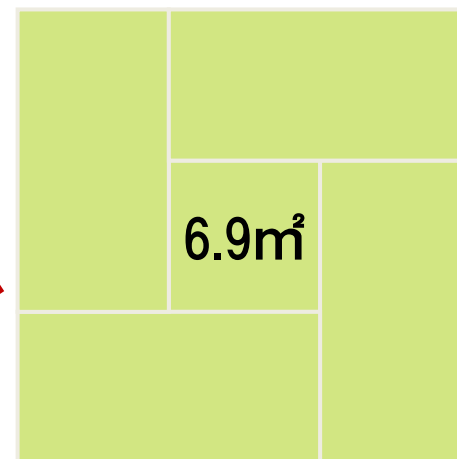
➤ SWJ-320S



➤ JFX500-2131

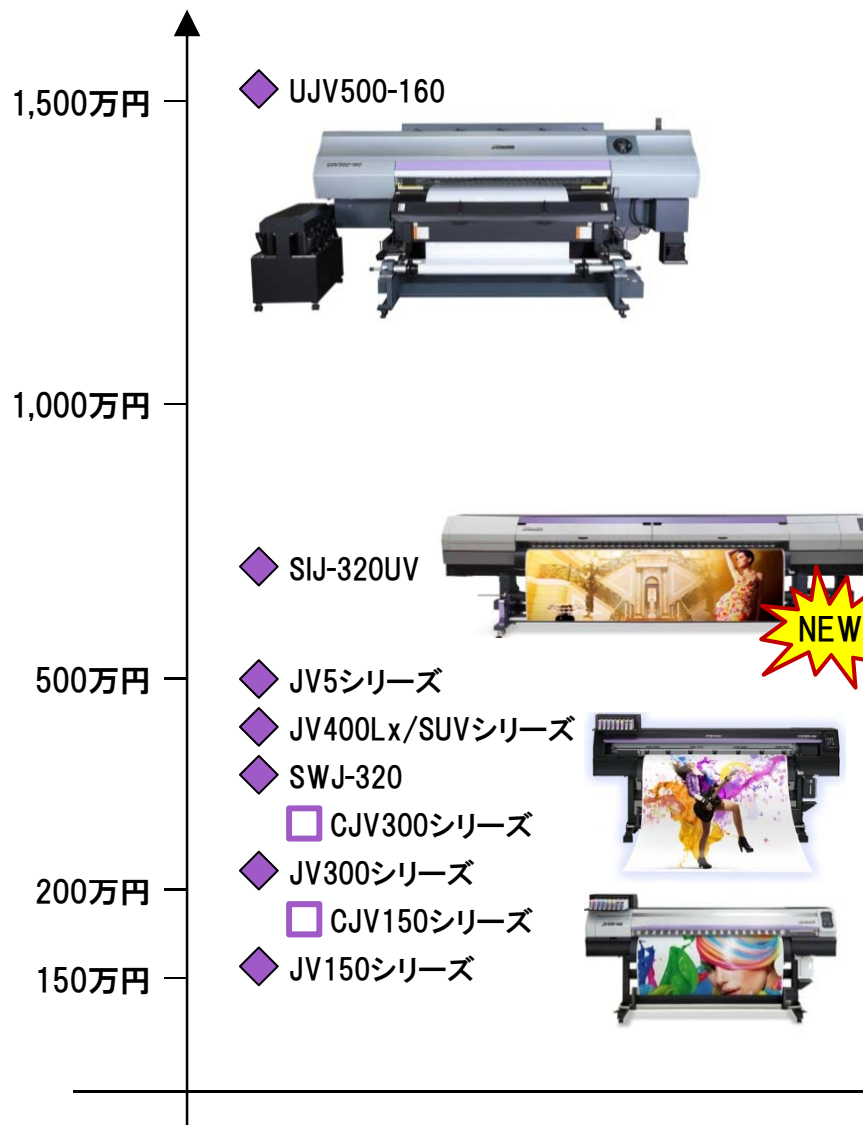


四畳半(江戸間)





# SG(サイン・グラフィックス)市場



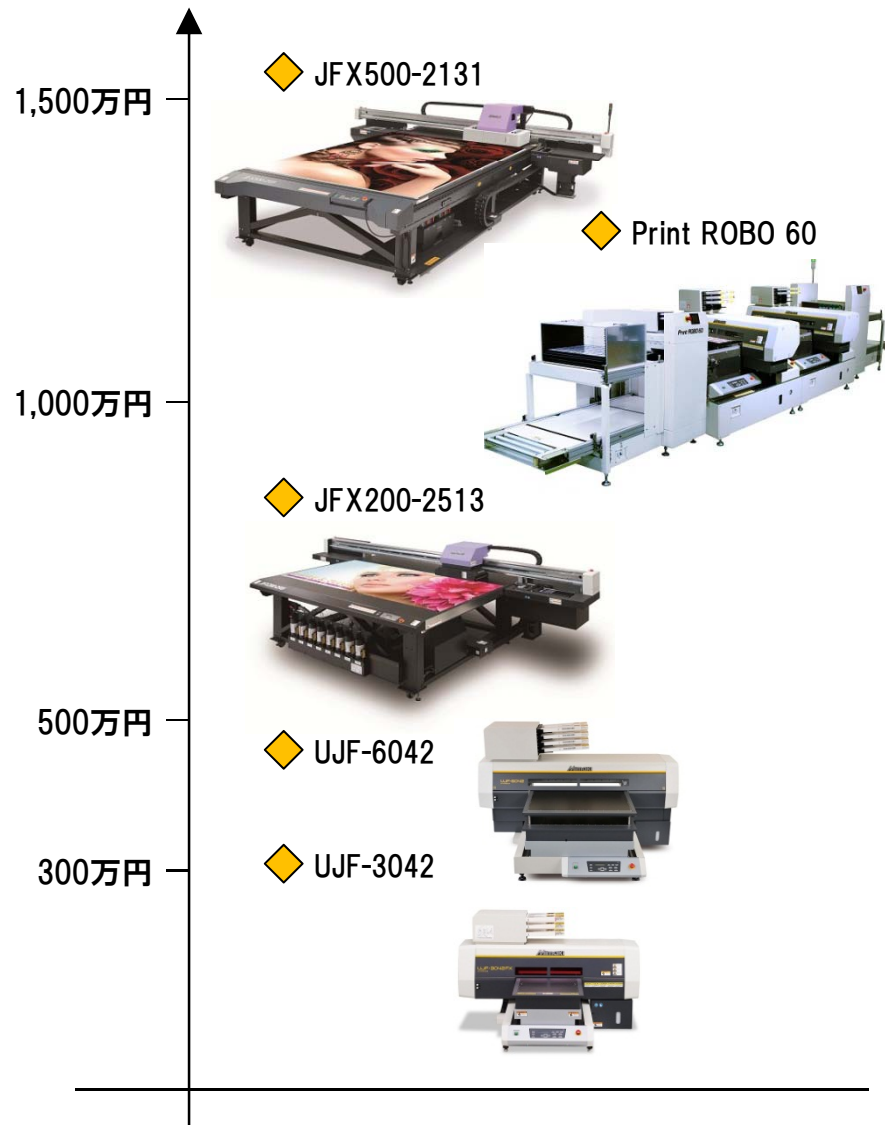
**NEW**

## 用途例

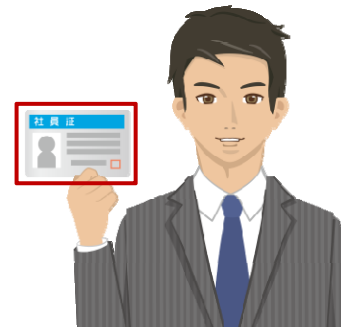


- ◆ プリント専用モデル
- プリント&カットモデル

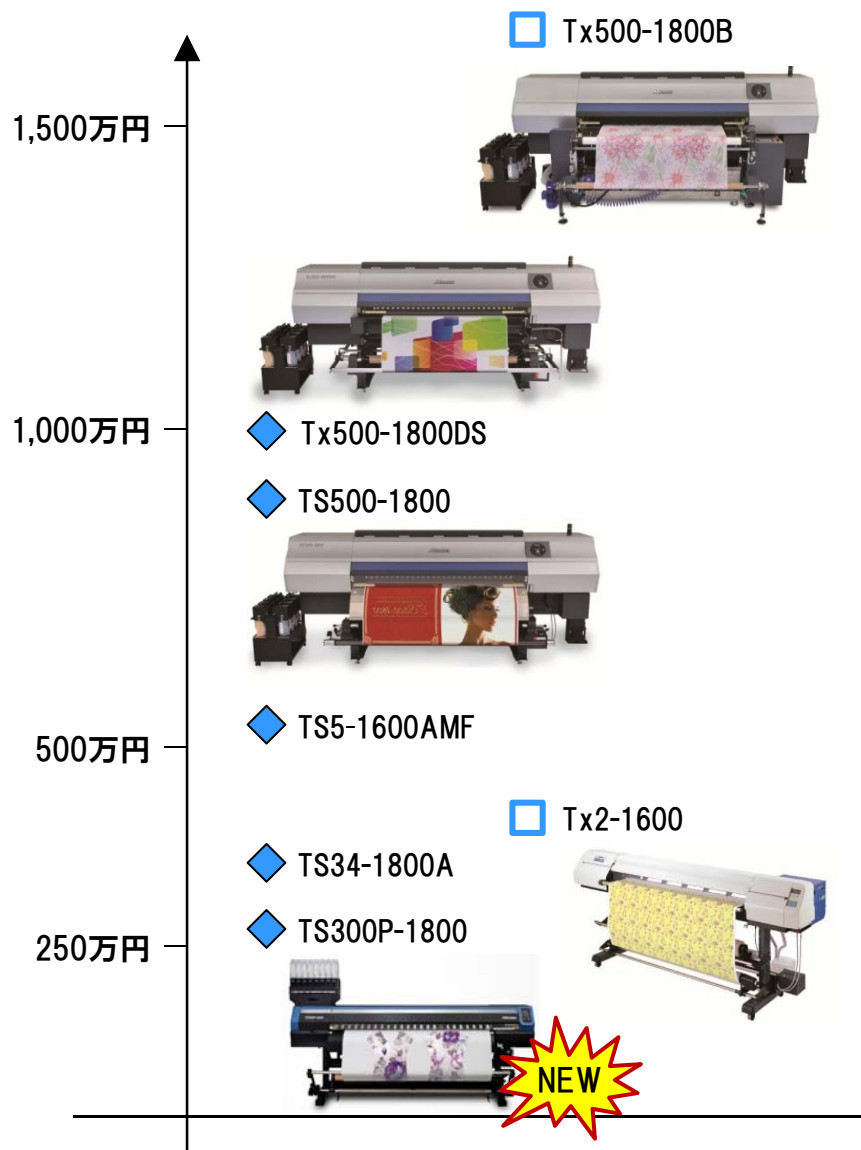
# IP(インダストリアル・プロダクツ)市場



## 用途例



# TA(テキスタイル&アパレル)市場



## 用途例



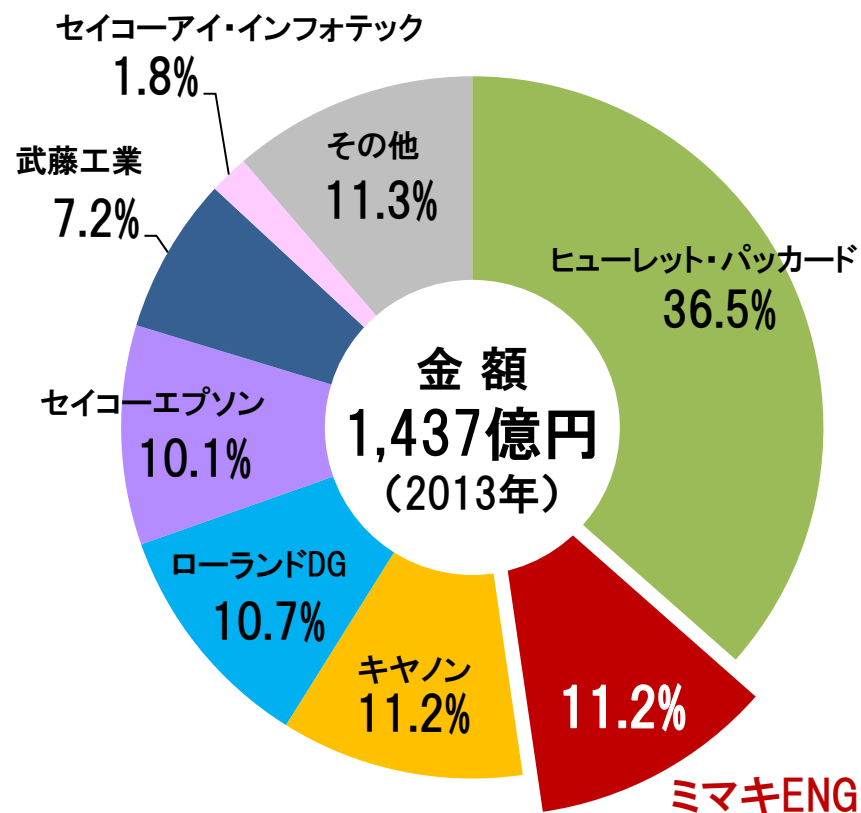
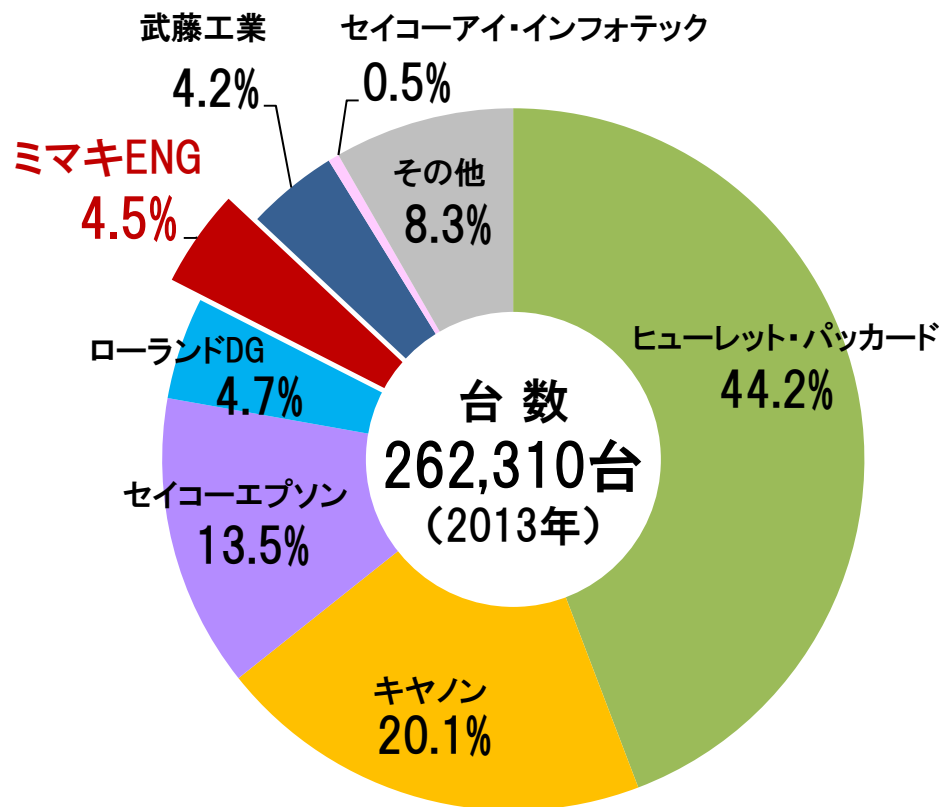
- ◆ 昇華モデル (ポリエステル等の化学繊維)
- ピュア・テキスタイルモデル (綿、絹等の天然繊維)



# グローバル市場における当社シェア

## 大判インクジェットプリンタの世界市場

(大判=A1サイズ以上。CAD、屋内ポスター等の水性IJPを含む。)



出典:2014プリンタ市場の全貌(中日社)

金額面では **世界第2位**

# 地域密着の営業・保守サービス体制

## 国内:14拠点

東京、大阪、札幌、  
仙台、長野、さいたま、  
横浜、金沢、名古屋、  
京都、神戸、広島、  
四国、福岡



## 海外販売子会社:9社

オランダ、ドイツ、米国、ブラジル、中国、インド、  
インドネシア、オーストラリア、シンガポール




## 営業・保守サービス拠点を増やして、各地域のユーザーに密着

- 各地域で**ミニ展**を開催して、製品の魅力をユーザーに直接提案  
(見て、触って、実感してもらうプロモーション)
- ユーザーの声、要望を新製品開発に反映



ミニ展(プライベート展)の様子

- 
- 
- ❖ ミマキエンジニアリングご紹介
  - ❖ **2015年3月期 連結業績**
  - ❖ 2016年3月期 連結業績予想
  - ❖ 今後の成長展望
  - ❖ ご参考資料

# 連結業績サマリー (2015年3月期)

## ❖ 売上高 466億円 (対前年増減率 +15.5%)

- SG市場向け (+7.5%) エントリーモデルの新製品(JV300シリーズ等)を発売  
→上半期は前身の既存製品、下半期は新製品を中心に販売台数が伸長
- IP市場向け (+23.9%) 小型モデル(UJF-3042等)、大型モデル(JFX200)ともに好調
- TA市場向け (+29.3%) 昇華転写方式がファッションアパレルでの活用進み、プリンタ本体、インクともに伸長
- エリア別 欧州と新興国の伸びが顕著、北米での販売強化を今後も継続

## ❖ 営業利益 44.9億円 (対前年増減率 +51.9%)

- 為替影響 米ドル、ユーロの円安が進み、7億37百万円の営業利益押上げ効果
- 売上原価 一部部材の値上げ等によるコスト増加要因があったが、円安効果で売上原価率が改善
- 販管費 新製品開発のための研究開発費、地域密着の販売・保守サービス体制を構築するための人件費、物流費、販売促進費等が増加

## ❖ 経常利益 37.5億円 (対前年増減率 +124.9%)

- 営業外収支 為替差損が改善 (14/3通期:7億66百万円 → 15/3通期:4億54百万円)



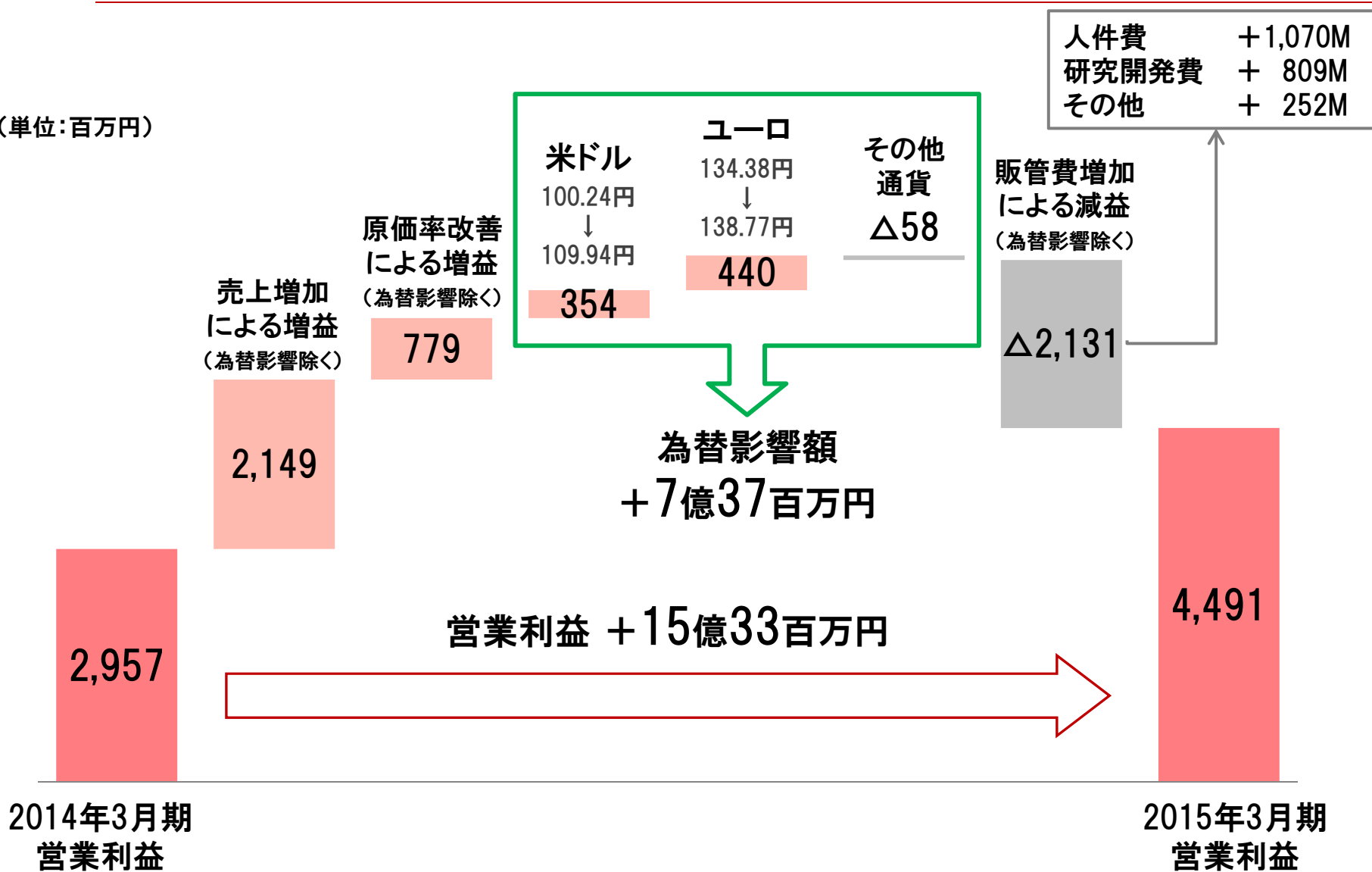
# 連結業績ハイライト (2015年3月期・対前年比較)

(単位:百万円)	2014年3月期(第39期)		2015年3月期(第40期)			
	実績	売上比	実績	増減額	増減率	売上比
売上高	40,362	—	46,637	6,274	15.5%	—
売上原価	21,516	53.3%	23,769	2,252	10.5%	51.0%
売上総利益	18,846	46.7%	22,868	4,021	21.3%	49.0%
販売費及び一般管理費	15,888	39.4%	18,376	2,488	15.7%	39.4%
営業利益	2,957	7.3%	4,491	1,533	51.9%	9.6%
営業外収益	125	0.3%	161	35	28.3%	0.3%
営業外費用	1,414	3.5%	899	△515	△36.4%	1.9%
経常利益	1,668	4.1%	3,753	2,084	124.9%	8.0%
当期純利益	884	2.2%	2,522	1,638	185.2%	5.4%
1株あたり当期純利益	33.02円	—	92.94円	59.92円	181.5%	—
1株あたり純資産	292.68円	—	485.38円	192.7円	65.8%	—
ROE(株主資本利益率)	11.3%	—	19.1%	—	—	—
1株あたり配当金	7.00円	—	20.00円	13.00円	185.7%	—
為替レート 米ドル	100.24円	—	109.94円	9.70円	9.7%	—
(期中平均) ユーロ	134.38円	—	138.77円	4.39円	3.3%	—

(※) 2015年4月1日付で1対2の株式分割を行っているため、前年度の期首に分割が行われたと仮定し、1株あたり当期純利益、1株あたり純資産を算定しております。

# 営業利益増減要因 (14/3期 vs 15/3期・通期比較)

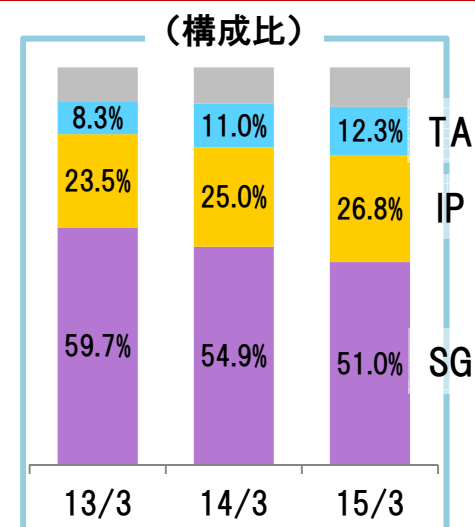
(単位:百万円)



# 機種群別売上高 (2015年3月期・対前年比較)

(単位:百万円)	2014年3月期(第39期)	
	実績	構成比
SG市場向け	22,140	54.9%
IP市場向け	10,091	25.0%
TA市場向け	4,443	11.0%
保守部品	2,650	6.5%
その他	1,037	2.6%
合計	40,362	100.0%

2015年3月期(第40期)		
実績	増減率	構成比
23,798	7.5%	51.0%
12,504	23.9%	26.8%
5,742	29.3%	12.3%
3,271	23.4%	7.0%
1,319	27.2%	2.9%
46,637	15.5%	100.0%



## ➤ SG市場向け

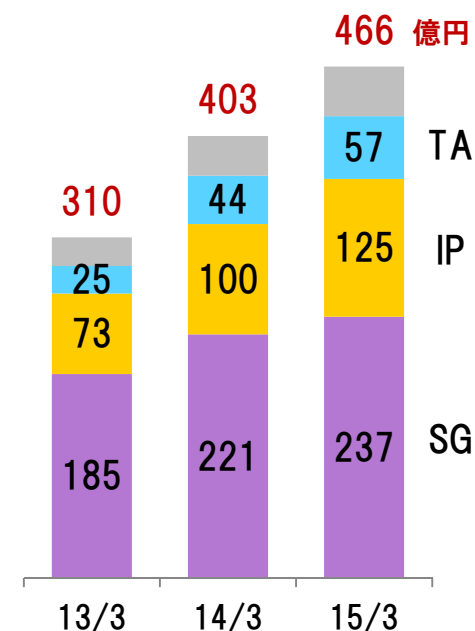
- 新製品(JV300、JV150、CJV300、CJV150)による着実な伸長
- 14年3月期に開設した海外子会社(シンガポール、豪州)による販売チャネル改革が奏功し、新興国地域で伸長

## ➤ IP市場向け

- 小型機種(UJF-3042、UJF-6042)が好調さを維持
- 欧州、米国を中心に大型機種(JFX200-2513)がヒットし、売上高の伸びに大きく貢献

## ➤ TA市場向け

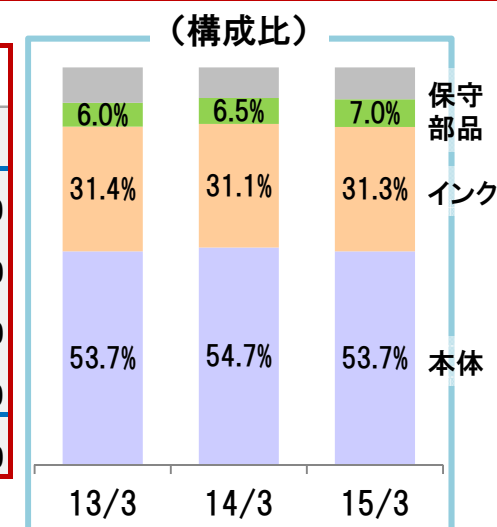
- 欧州中心に昇華転写プリンタが好調さを維持し、インクも大きく伸長



# 品目別売上高 (2015年3月期・対前年比較)

(単位:百万円)	2014年3月期(第39期)	
	実績	構成比
製品本体	22,062	54.7%
インク	12,559	31.1%
保守部品	2,650	6.5%
その他	3,090	7.7%
合計	40,362	100.0%

2015年3月期(第40期)		
実績	増減率	構成比
25,044	13.5%	53.7%
14,585	16.1%	31.3%
3,271	23.4%	7.0%
3,736	20.9%	8.0%
46,637	15.5%	100.0%



➤ インク売上比率が30%以上を維持

既存ユーザーに対する売上が多く含まれるインクが、本体とほぼ同じ割合で伸長

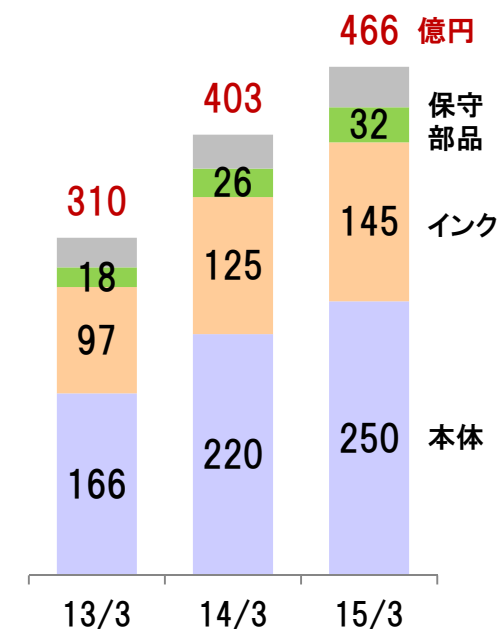


## 【要因①】 台当りインク消費量の増加

- プリンタの高速化
- 消費量の多いテキスタイル業界でのデジタル化の進展

## 【要因②】 純正インク使用率の増加

- 生産財としての安定稼働確保により、純正インクを選択するユーザーが増加
  - ➔ 地域密着型の保守サービス体制の充実
  - ➔ 中速機(500シリーズ等)の生産用途への採用拡大

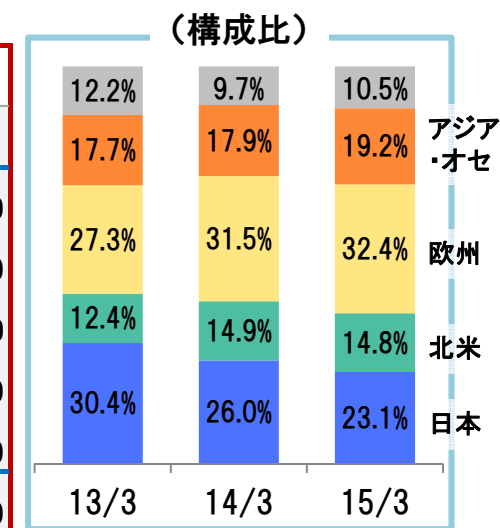




# エリア別売上高 (2015年3月期・対前年比較)

(単位:百万円)	2014年3月期(第39期)	
	実績	構成比
■ 日本	10,491	26.0%
■ 北米	6,004	14.9%
■ 欧州	12,736	31.5%
■ アジア・オセ	7,233	17.9%
■ その他	3,897	9.7%
合計	40,362	100.0%

2015年3月期(第40期)		
実績	増減率	構成比
10,770	2.7%	23.1%
6,900	14.9%	14.8%
15,122	18.7%	32.4%
8,933	23.5%	19.2%
4,910	26.0%	10.5%
46,637	15.5%	100.0%



## ➤ 日本

- 消費増税の影響を受けたが、JV300等の新製品効果で前年増

## ➤ 北米

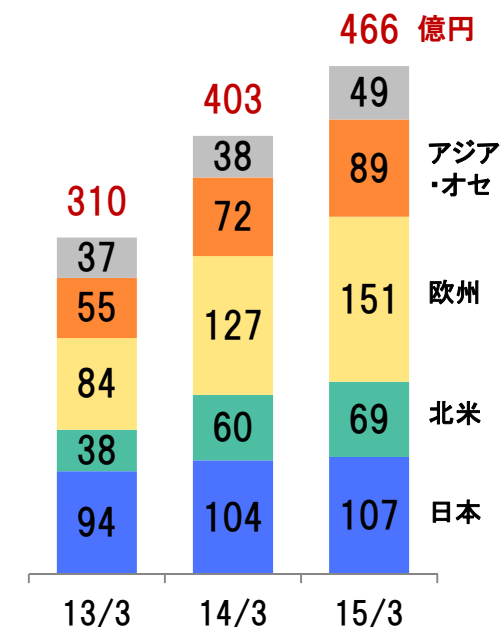
- 新製品のJFX200-2513の販売がアドオン
- プライベート展(ミニ展)の強化と、販売チャネル(代理店)の再構築に取り組む

## ➤ 欧州

- SG(JV300等の新製品)、IP(JFX200-2513)、TA(昇華転写プリンタ)ともに好調

## ➤ アジア・オセアニア、その他

- アジア・オセアニアの販売子会社の設立効果により、SG市場向けを中心に躍進中
- ブラジルでは、昇華転写プリンタ、昇華インクが好調でTA市場向けが伸長



# 要約貸借対照表 (2015年3月31日現在)

(単位:百万円)		2014年 3月31日	2015年 3月31日	増減額	増減率
資産の部	現金及び預金	4,946	7,037	2,090	42.3%
	受取手形及び売掛金	7,042	7,726	683	9.7%
	たな卸資産	9,941	16,196	6,255	62.9%
	その他流動資産	2,150	2,811	661	30.7%
	流動資産合計	24,080	33,771	9,691	40.3%
	有形固定資産	6,266	8,135	1,869	29.8%
	無形固定資産	289	291	2	0.7%
	その他の資産	1,431	1,279	△151	-10.6%
	固定資産合計	7,987	9,707	1,720	21.5%
	合計	32,067	43,479	11,411	35.6%
負債・純資産の部	支払手形及び買掛金	6,029	7,535	1,505	25.0%
	短期借入金(※)	7,023	8,309	1,285	18.3%
	その他流動負債	5,491	5,920	428	7.8%
	流動負債合計	18,544	21,764	3,219	17.4%
	長期借入金	4,766	5,910	1,143	24.0%
	その他固定負債	877	611	△265	-30.3%
	固定負債合計	5,644	6,522	878	15.6%
	負債合計	24,188	28,286	4,097	16.9%
純資産合計	7,879	15,193	7,313	92.8%	
合計	32,067	43,479	11,411	35.6%	

## 現金及び預金

- 公募増資 (+4,684M)

## たな卸資産

- 商品及び製品 (+4,922M)
- 仕掛品 (△175M)
- 原材料及び貯蔵品 (+1,508M)

⇒在庫管理を徹底し、削減を進める。

## 支払手形及び買掛金

- 業容拡大に伴う増加

## 短/長期借入金

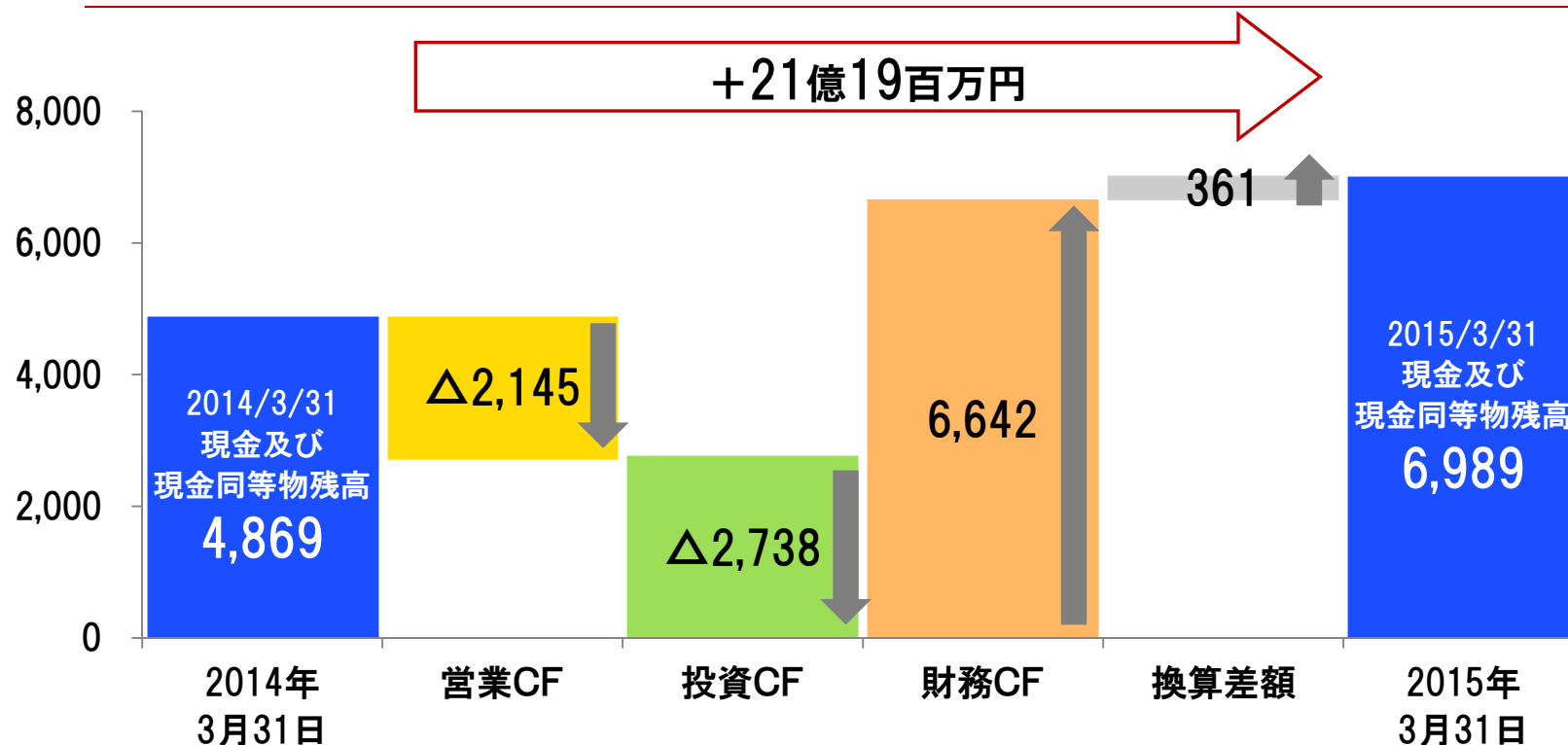
- 短期借入金 (+1,285M)
- 長期借入金 (+1,143M)

⇒低利の借入金で成長資金を確保

## 純資産

- 利益剰余金 (+2,435M)
- 公募増資 (+4,684M)

# キャッシュ・フロー



## 営業キャッシュ・フローの状況

EBITDA(※)	5,721
運転資金増加	△ 6,344
税金、利払等	△ 1,522
<b>合計</b>	<b>△ 2,145</b>

## 投資キャッシュ・フローの状況

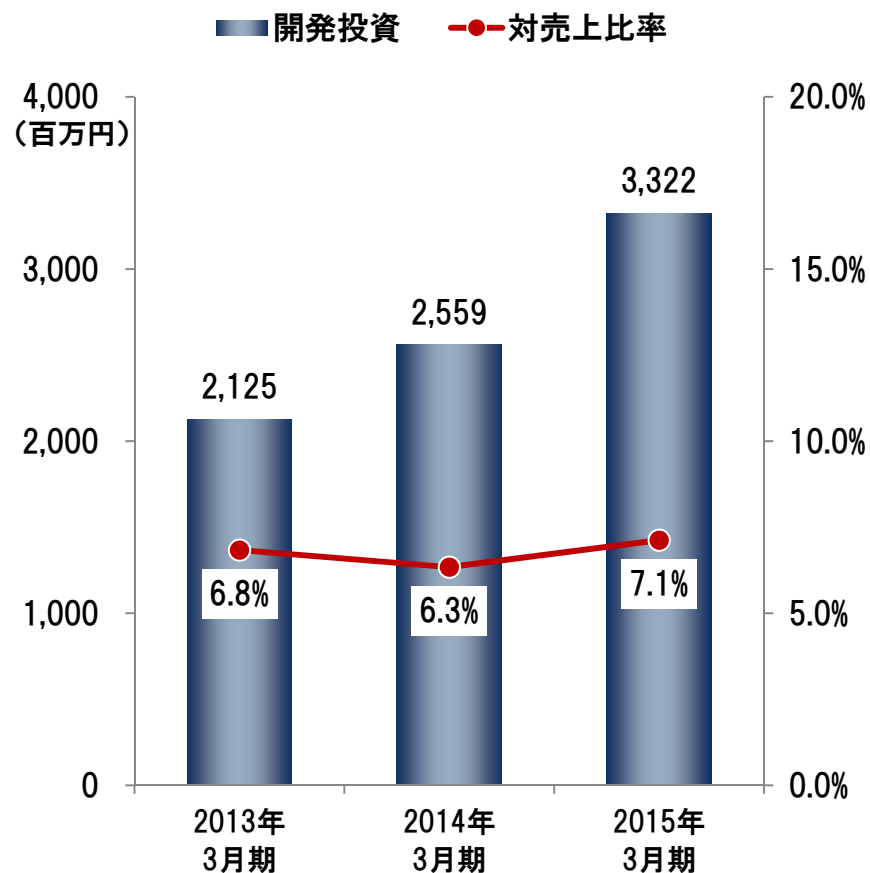
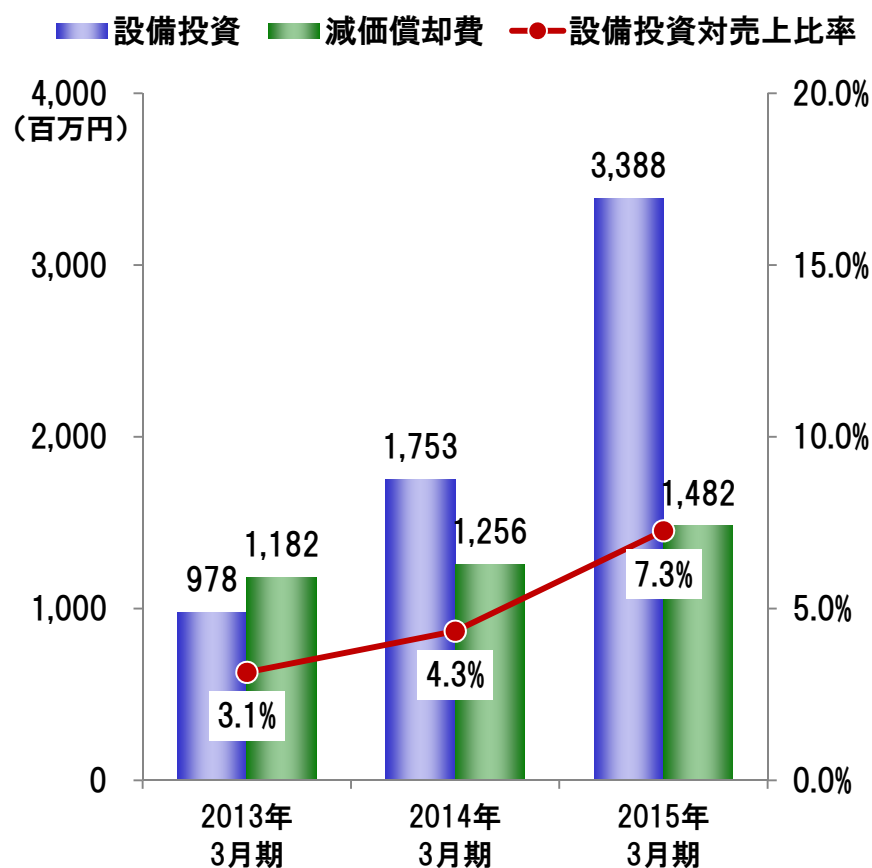
固定資産の取得	△ 2,907
固定資産等の売却	238
その他	△ 70
<b>合計</b>	<b>△ 2,738</b>

## 財務キャッシュ・フローの状況

短・長期借入金収支	2,203
公募増資	4,684
その他	△ 245
<b>合計</b>	<b>6,642</b>

(※) 利払前、税払前、償却前の営業利益

# 設備投資、減価償却、開発投資




## ※ 主な設備投資(2015年3月期)

- 新工場用地 13億20百万円
- 加沢工場の解体・増床工事 4億円
- 八王子開発センター 1億32百万円
- 金型 3億11百万円
- デモ機(当社製品) 3億78百万円

※ 上記の金額は、研究開発活動に係る費用の総額を示すもので、既存製品の改良、応用等に関する費用が含まれております。  
各会計年度の販管費における「研究開発費」は、13/3期8億94百万円、14/3期12億45百万円、15/3期20億54百万円です。



- 
- 
- ❖ ミマキエンジニアリングご紹介
  - ❖ 2015年3月期 連結業績
  - ❖ 2016年3月期 連結業績予想**
  - ❖ 今後の成長展望
  - ❖ ご参考資料

# 連結業績予想サマリー (2016年3月期)

## ❖ 売上高 510億円 (対前年増減率 +9.4%、前年為替ベース増減率 +11.9%)

- SG市場向け (+12.8%) 前期発売のJV300、JV150、CJV300、CJV150による新製品効果の継続  
新興国向け高画質・広幅UV硬化プリンタSIJ-320UV(2015/4月発売)による市場拡大
- IP市場向け (+5.4%) 既存製品(UJF-3042、JFX200等)による安定成長
- TA市場向け (+13.2%) 昇華転写用エントリーモデルTS300P-1800(2015/7月発売)による新製品効果
- エリア別 前期から北米での販売強化に取り組んでおり、同地域での売上増(+43%)を見込む  
ユーロ安の影響により、欧州地域はほぼ横ばいの見通し

## ❖ 営業利益 34.5億円 (対前年増減率 $\Delta$ 23.2%、前年為替ベース増減率 +2.3%)

- 為替影響 ユーロが15/3期比(139円→128円)円高により、 $\Delta$ 11.5億円の減益
- 販管費 業容拡大に伴う人件費及び販売促進費の増加、八王子開発センターの開設等に伴う減価償却費の増加を見込む

### 為替感応度

(対営業利益、12ヶ月換算)

米ドル 61百万円

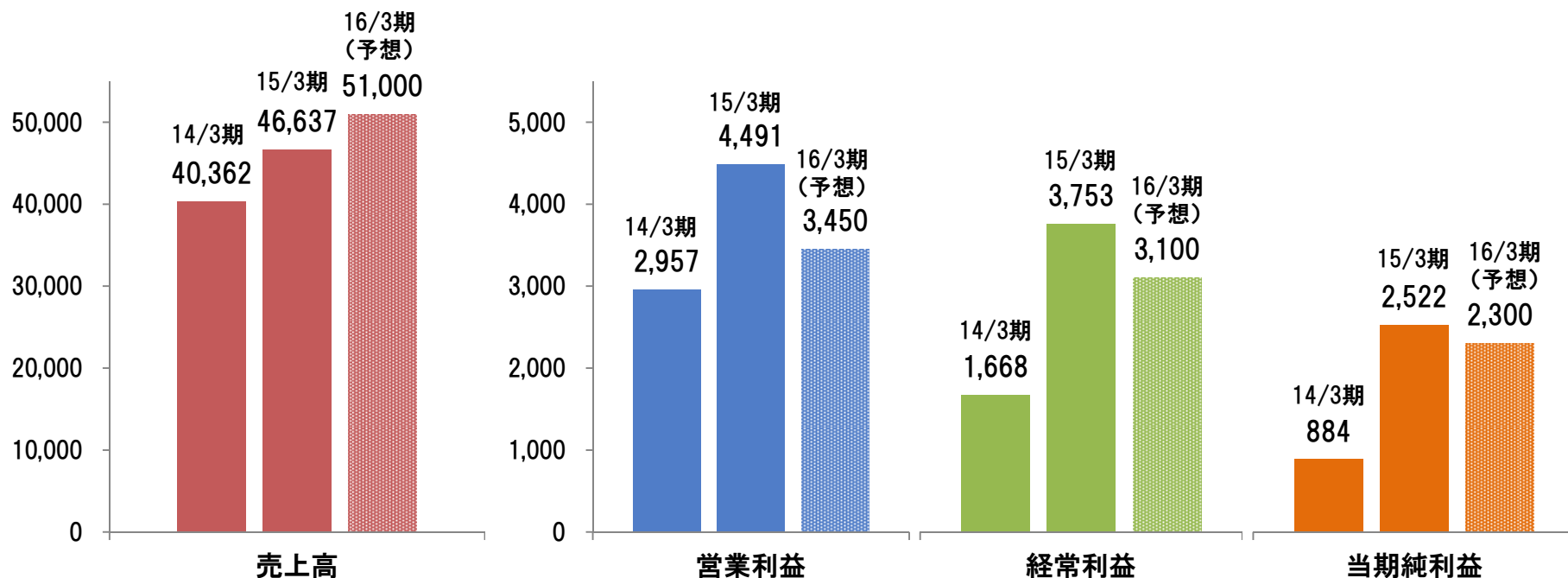
ユーロ 106百万円

## ❖ 経常利益 31.0億円 (対前年増減率 $\Delta$ 17.4%、前年為替ベース増減率 +13.0%)

- 営業外収支 預金利息収入、借入金の利息支払い、為替をリスクヘッジするための金融手数料等を見込む

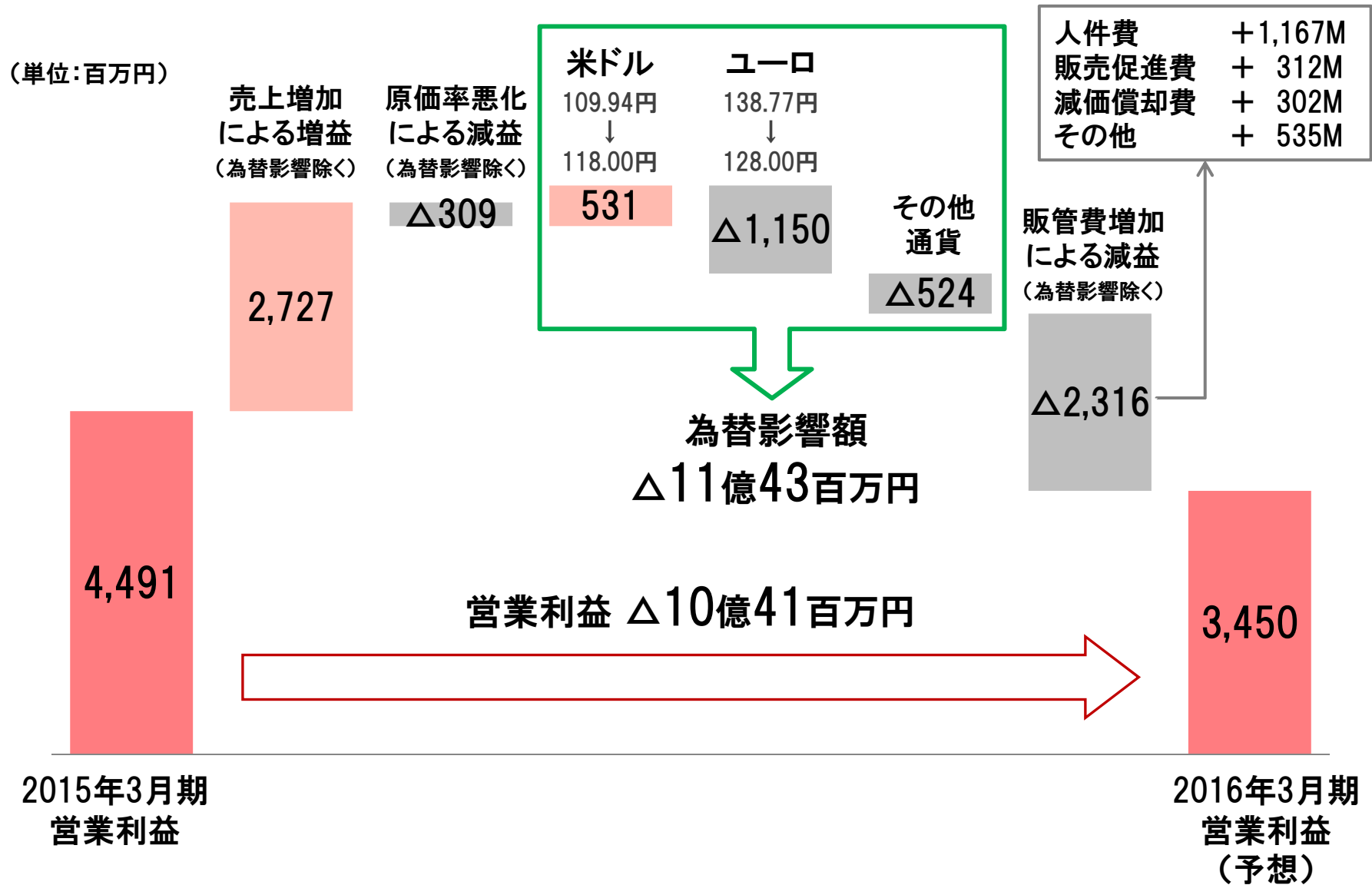
# 連結業績予想 (2016年3月期・対前年比較)

(単位:百万円)	2015年3月期(第40期)		2016年3月期(第41期)					
	通期	売上比	上期	下期	通期	増減額	増減率	売上比
売上高	46,637	—	24,850	26,150	51,000	4,362	9.4%	—
営業利益	4,491	9.6%	1,600	1,850	3,450	△1,041	△23.2%	6.8%
経常利益	3,753	8.0%	1,400	1,700	3,100	△653	△17.4%	6.1%
当期純利益	2,522	5.4%	1,100	1,200	2,300	△222	△8.8%	4.5%
為替米ドル (期中平均) ユーロ	109.94円 138.77円	— —	118.00円 128.00円	118.00円 128.00円	118.00円 128.00円	8.06円 △10.77円	7.3% △7.8%	— —



# 営業利益増減要因 (15/3期 vs 16/3期・通期比較)

(単位:百万円)





# 機種群別売上高予想 (2016年3月期・対前年比較)

(単位:百万円)	2015年3月期(第40期)		2016年3月期(第41期)					
	通期	構成比	上期	下期	通期	増減額	増減率	構成比
SG市場向け	23,798	51.0%	13,273	13,569	26,842	3,043	12.8%	52.6%
IP市場向け	12,504	26.8%	6,428	6,757	13,185	680	5.4%	25.9%
TA市場向け	5,742	12.3%	2,965	3,537	6,502	759	13.2%	12.8%
保守部品	3,271	7.0%	1,591	1,637	3,228	△42	△1.3%	6.3%
その他	1,319	2.9%	592	648	1,241	△78	△6.0%	2.4%
合計	46,637	100.0%	24,850	26,150	51,000	4,362	9.4%	100.0%

## ➤ SG市場向け

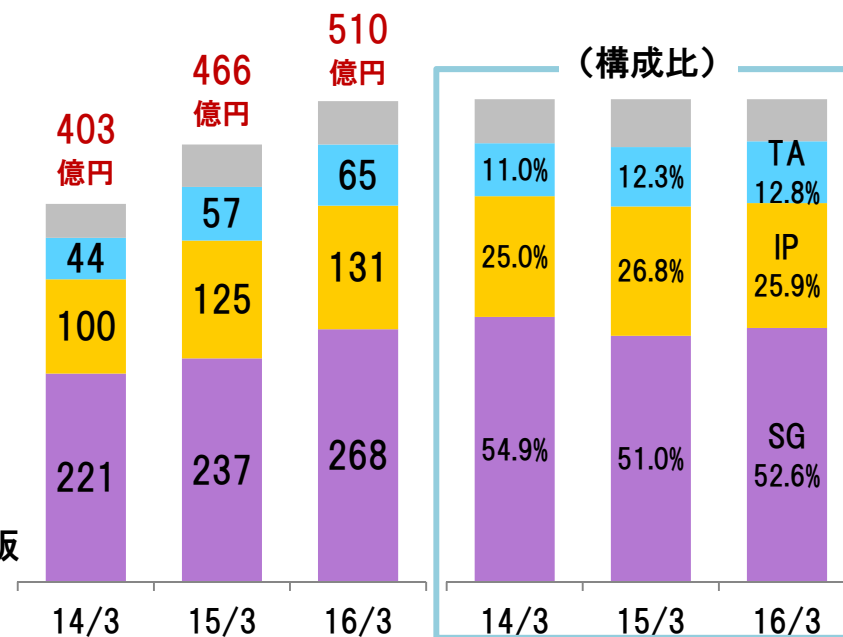
- 前期発売のJV300、JV150、CJV300、CJV150の新製品効果が通年となることによる増収
- 3.2m幅の大型UV硬化プリンタSIJ-320UV(15/4月発売)等による新興国での市場獲得

## ➤ IP市場向け

- 既存製品(UJF-3042、JFX200等)による安定成長

## ➤ TA市場向け

- 昇華転写用エントリーモデルTS300P-1800(15/7月発売)の拡販



# 品目別売上高予想 (2016年3月期・対前年比較)

(単位:百万円)	2015年3月期(第40期)	
	通期	構成比
■ 製品本体	25,044	53.7%
■ インク	14,585	31.3%
■ 保守部品	3,271	7.0%
■ その他	3,736	8.0%
合計	46,637	100.0%

2016年3月期(第41期)					
上期	下期	通期	増減額	増減率	構成比
14,149	15,044	29,194	4,149	16.6%	57.3%
7,606	7,743	15,349	764	5.2%	30.1%
1,591	1,637	3,228	△42	△1.3%	6.3%
1,502	1,724	3,227	△509	△13.6%	6.3%
24,850	26,150	51,000	4,362	9.4%	100.0%

## 製品本体

### 昨年度の新製品効果の継続

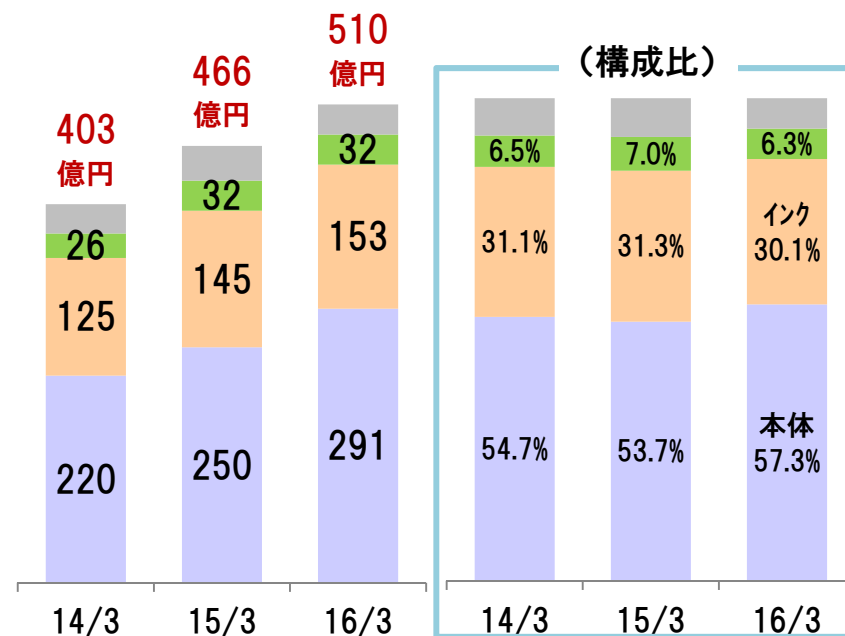
- JV300シリーズ 2014年6月発売
- JV150シリーズ 2014年10月発売
- CJV300シリーズ //
- CJV150シリーズ //

### 今年度の新製品効果

- SIJ-320UV 2015年4月発売
- TS300P-1800 2015年7月発売

## インク

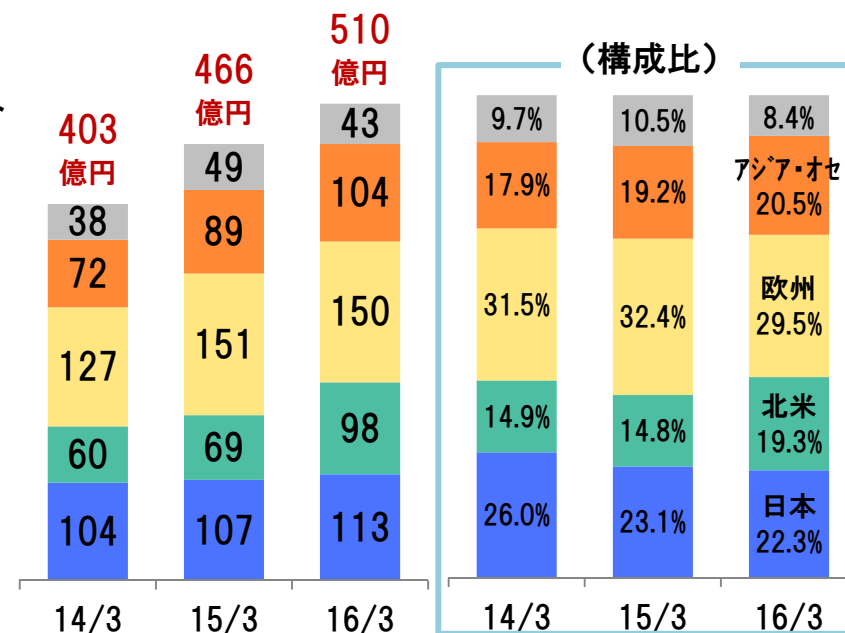
- 純正インク比率を高める提案を強化  
(インクの発色性や安定性等の性能面、保守サービス面)



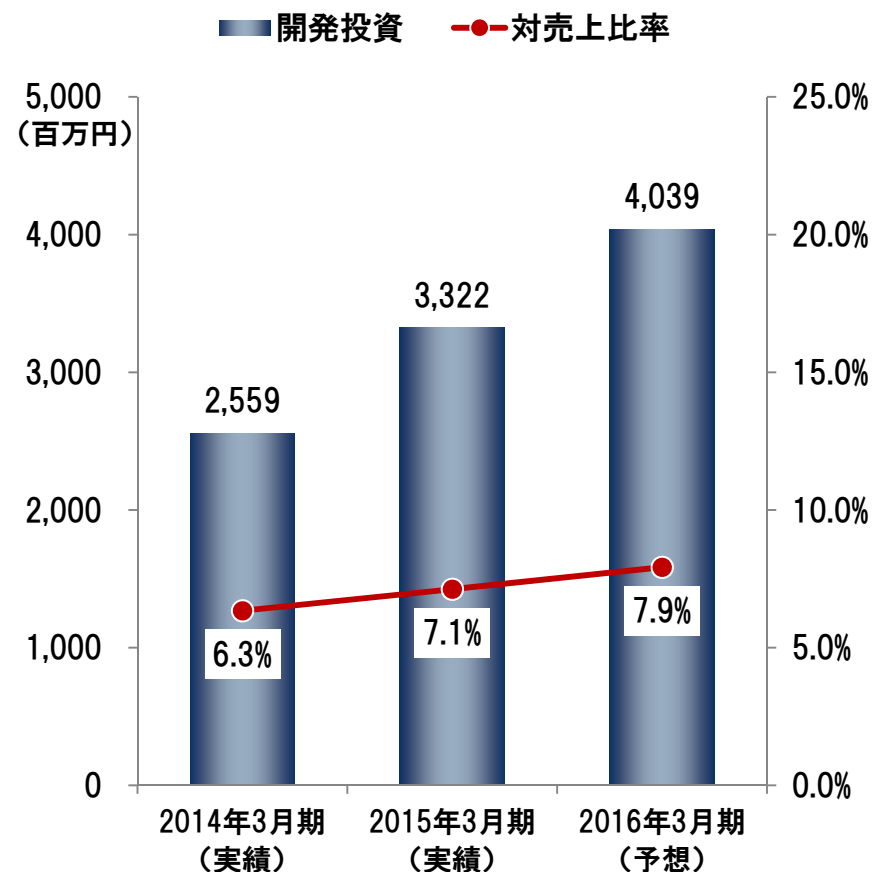
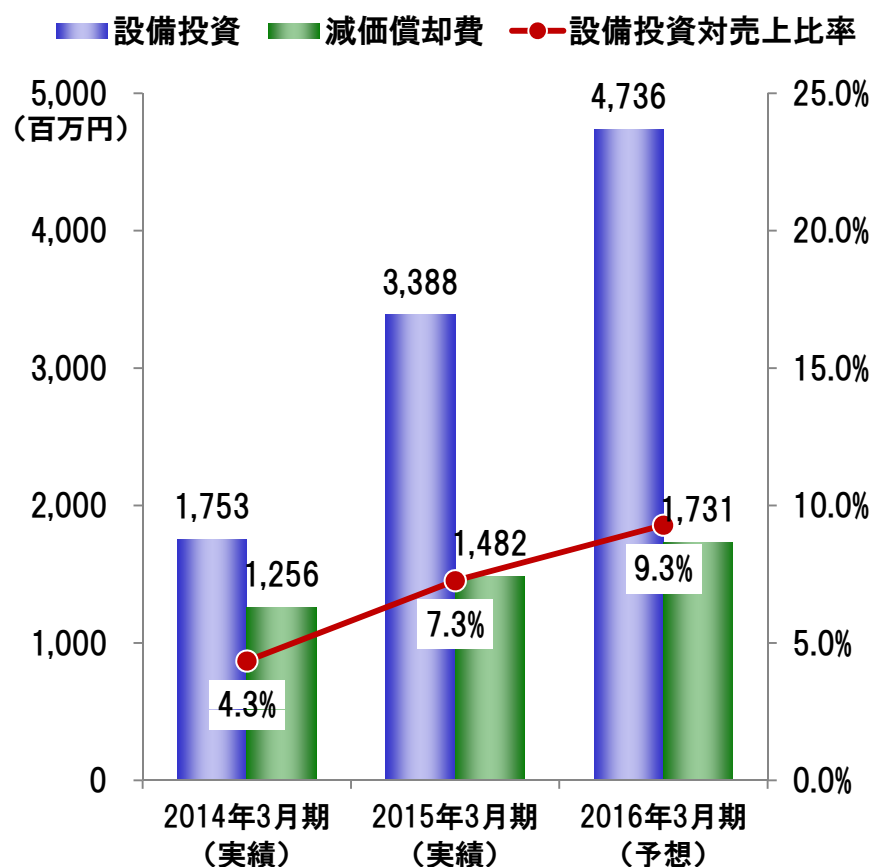
# エリア別売上高予想 (2016年3月期・対前年比較)

(単位:百万円)	2015年3月期(第40期)		2016年3月期(第41期)					
	通期	構成比	上期	下期	通期	増減額	増減率	構成比
■ 日本	10,770	23.1%	5,375	5,991	11,366	596	5.5%	22.3%
■ 北米	6,900	14.8%	4,849	4,989	9,838	2,938	42.6%	19.3%
■ 欧州	15,122	32.4%	7,254	7,770	15,024	△97	△0.6%	29.5%
■ アジア・オセ	8,933	19.2%	5,121	5,342	10,464	1,530	17.1%	20.5%
■ その他	4,910	10.5%	2,248	2,056	4,305	△605	△12.3%	8.4%
合計	46,637	100.0%	24,850	26,150	51,000	4,362	9.4%	100.0%

- 日本
  - ・ 前期発売の新製品(JV300等)による買い替え需要の取り込み
- 北米
  - ・ 前期からの販売チャネル改革の効果を見込む
  - ・ ドル高の影響による増収効果
- 欧州
  - ・ ユーロ安の影響で、ほぼ横ばい ※為替を除けば約10%伸長
- アジア・オセアニア、その他
  - ・ SG市場向け新製品SIJ-320UVの新興国での拡販




# 設備投資、減価償却、開発投資予想



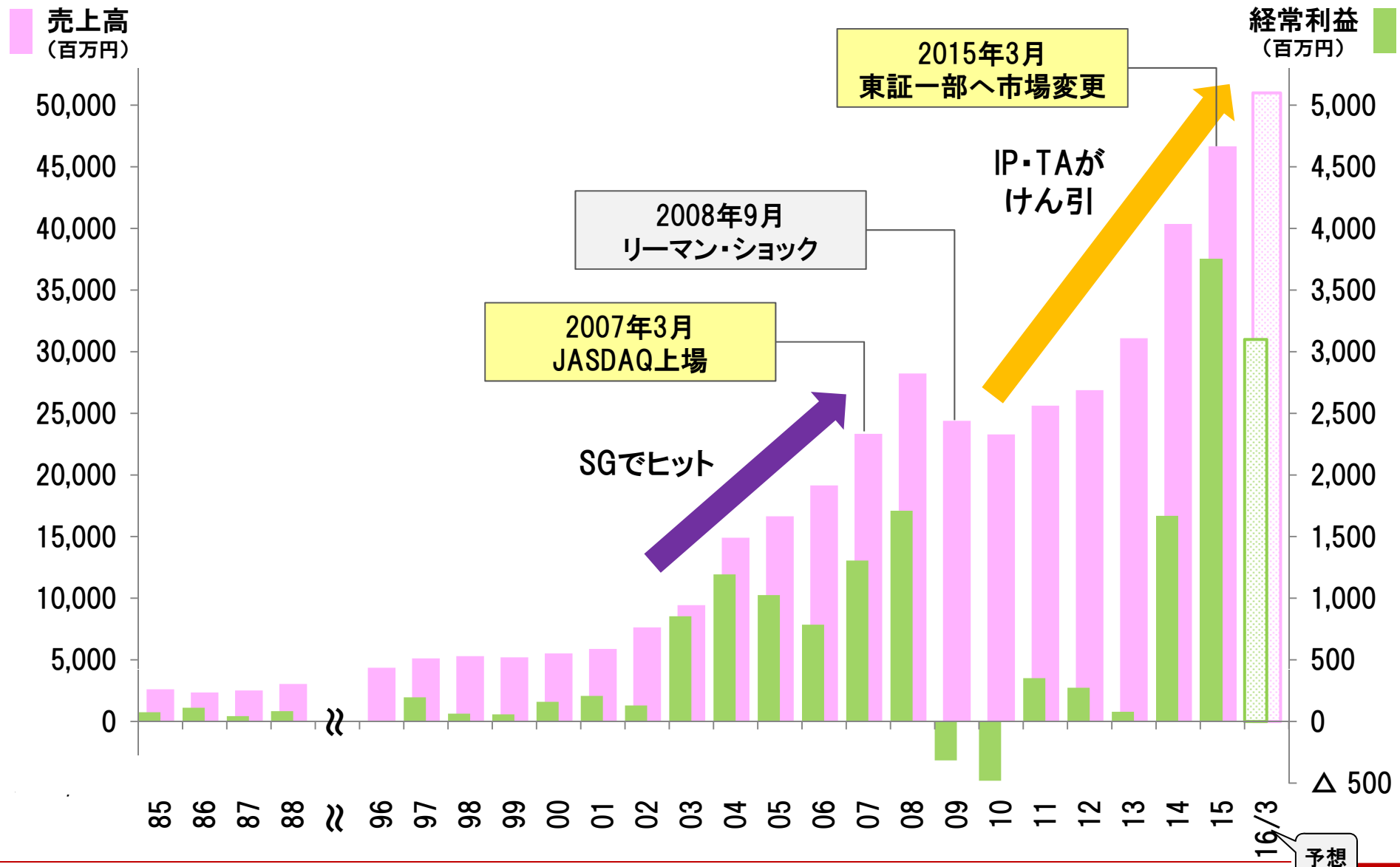
## ※ 主な設備投資計画(2016年3月期)

- 加沢工場の増床工事 13億41百万円
- 新工場の建設工事 9億円
- 本社基幹システム構築 5億37百万円
- 金型 3億76百万円
- デモ機(当社製品) 2億5百万円

※ 上記の金額は、研究開発活動に係る費用の総額を示すもので、既存製品の改良、応用等に関する費用が含まれております。  
各会計年度の販管費における「研究開発費」は、14/3期12億45百万円、15/3期20億54百万円、16/3期17億39百万円です。

- 
- 
- ❖ ミマキエンジニアリングご紹介
  - ❖ 2015年3月期 連結業績
  - ❖ 2016年3月期 連結業績予想
  - ❖ **今後の成長展望**
  - ❖ ご参考資料

# 連結業績推移







---

# デジタル・オンデマンド生産の成長性

# デジタル・オンデマンド生産が伸びる理由

## ➤ ものづくり現場の変化

### 環境ニーズ

- 廃インク水質汚濁
- 洗浄水使用量

### エコロジー

絵柄部分だけに  
インク吐出  
版を洗う廃液なし

### 多品種・小ロット

在庫  
リスク



### 消費者ニーズ

- デザインの個性化
- 流行サイクルの短期化  
⇒ファストファッション



## デジタル印刷が 解決!



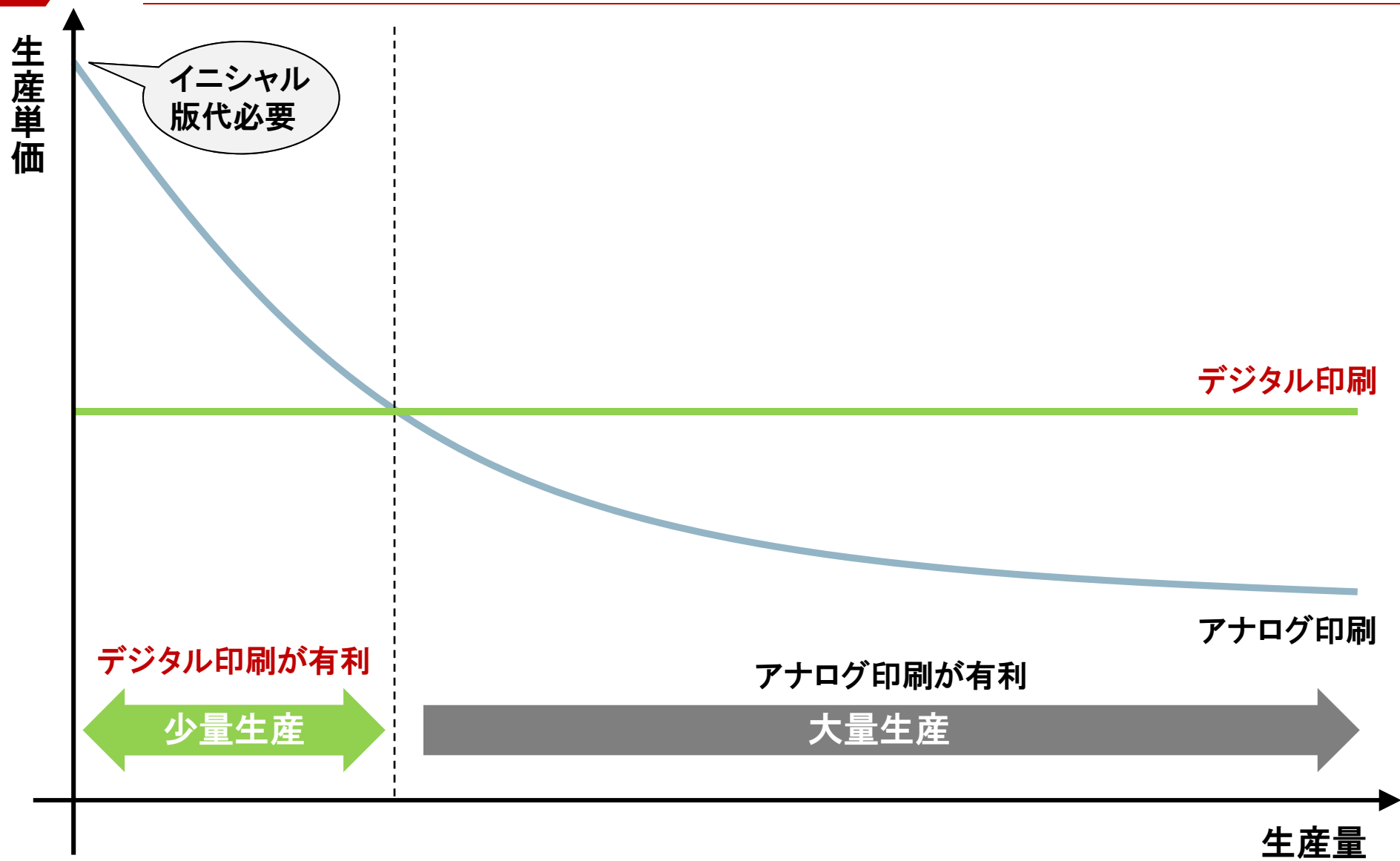
### 在庫圧縮

受注数だけプリント  
白モノ在庫を即日仕上げ  
在庫リスク大幅削減

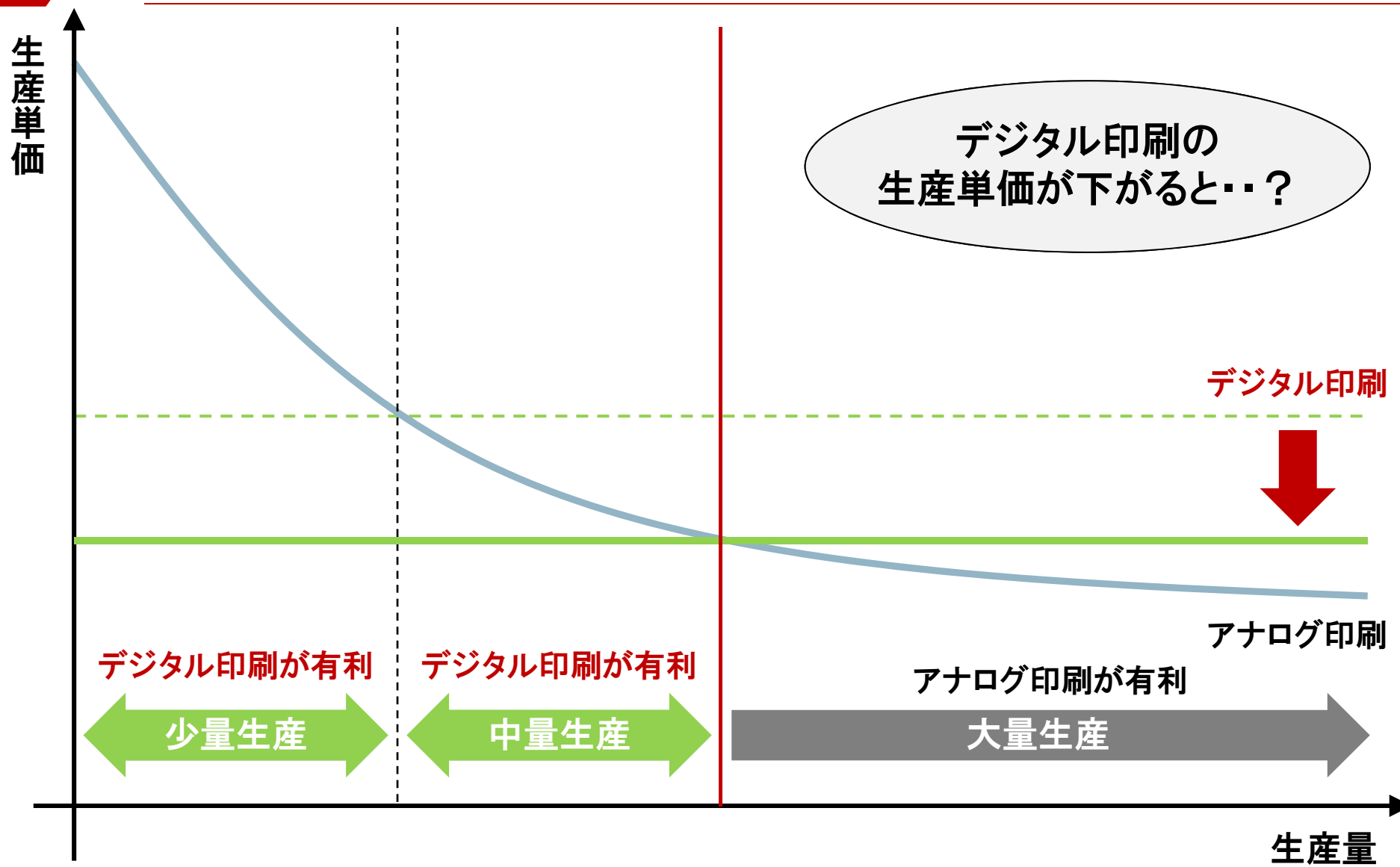
### クイックレスポンス

版レス  
イニシャルコスト不要  
即日プリント可能

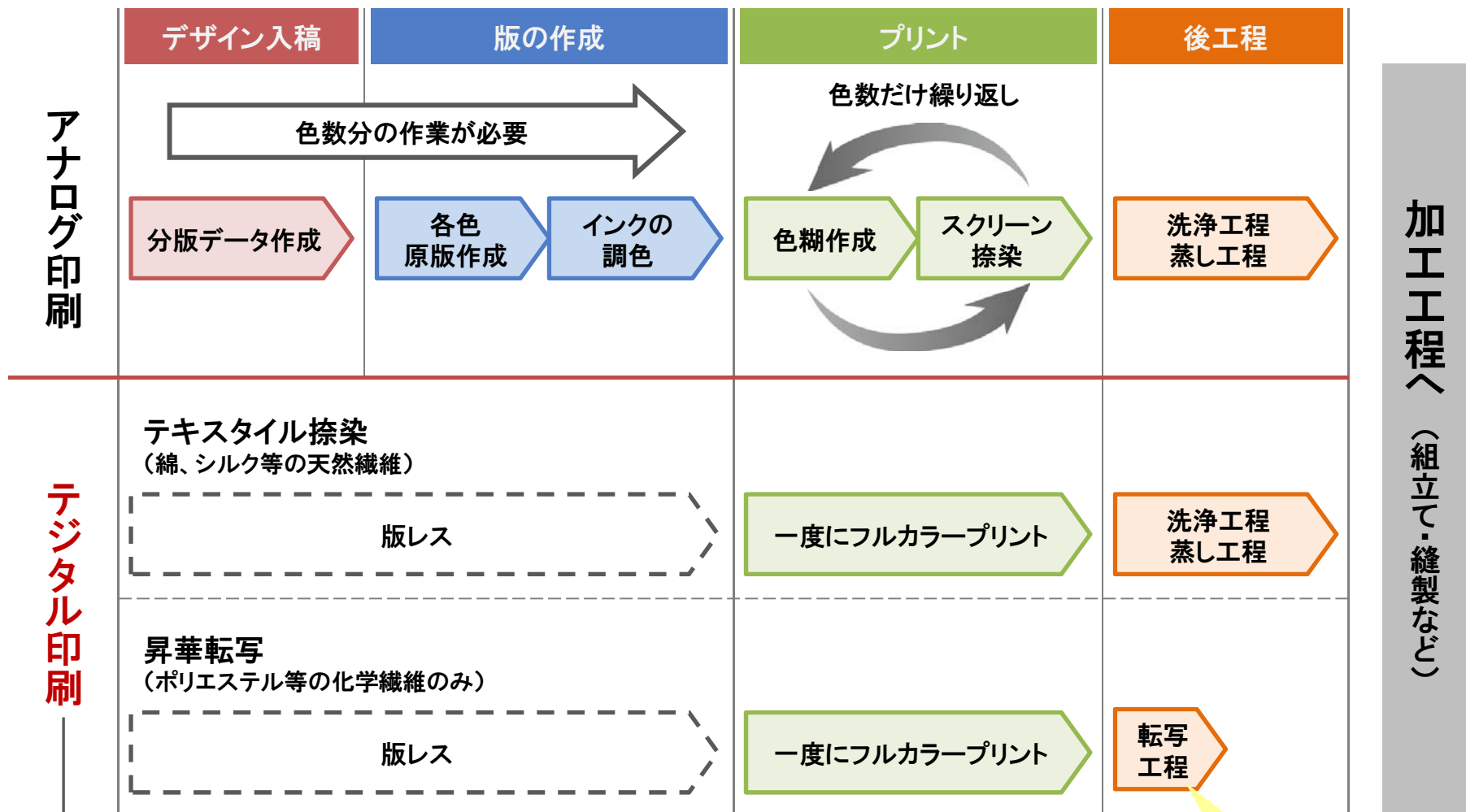
# コスト比較: デジタル印刷vsアナログ印刷



# コスト比較: デジタル印刷vsアナログ印刷



# ワークフロー比較: デジタル印刷vsアナログ印刷



デザイン入稿から縫製までの工程を大幅短縮  
 需要動向に合わせたクイックレスポンスが可能に

水を一切使わない(ドライ捺染)  
 省スペース&エコロジー



# 当社の強み

(デジタル・オンデマンド生産のマーケットリーダー)





# 世界初、業界初のダントツ製品で市場創造

**世界初**  
水性顔料インク搭載  
IJプリンタ

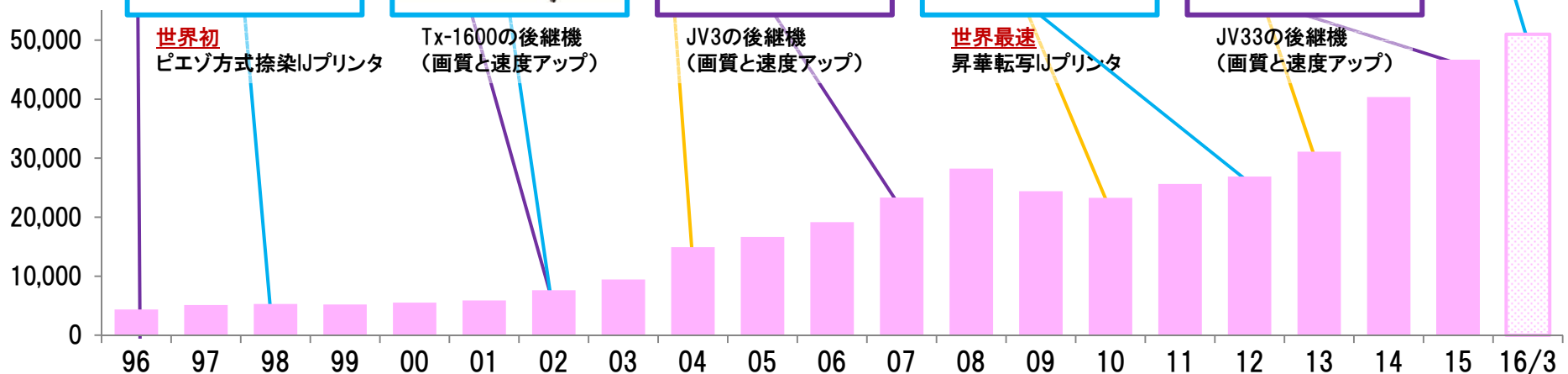
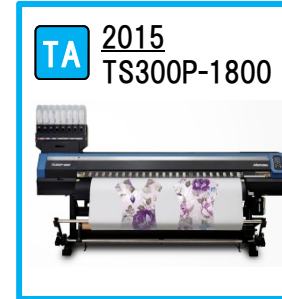
**世界初**  
高画質 & 低価格  
エコソルベントIJプリンタ

**世界初**  
UV硬化ホワイトインク  
搭載IJプリンタ

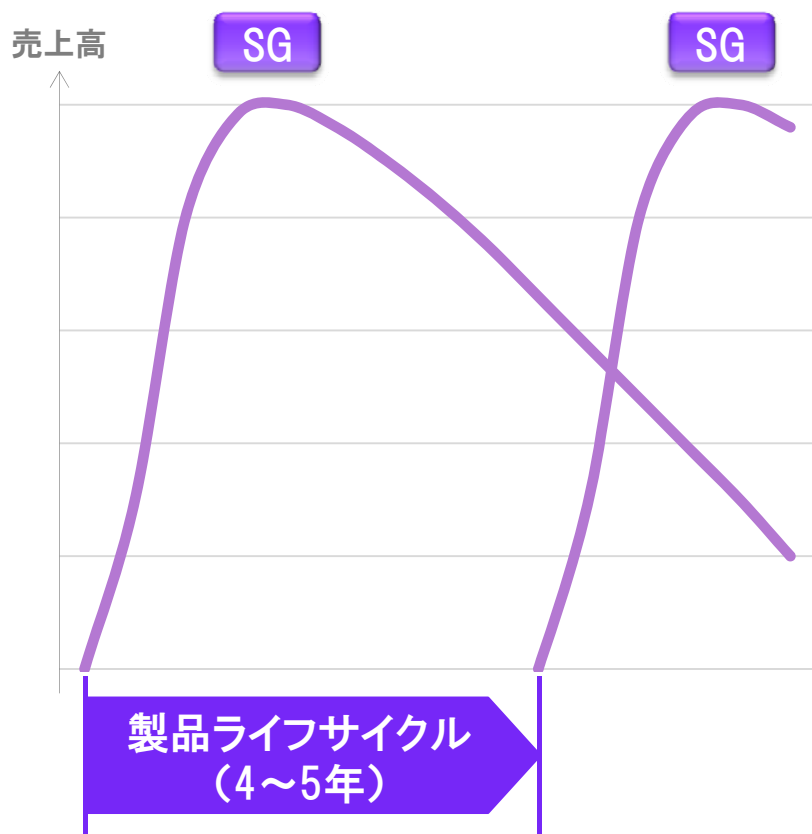
**世界初**  
デスクトップ型 & 低価格  
LED-UV硬化IJプリンタ

**業界最安**  
大型フラットベッド  
LED-UV硬化IJプリンタ

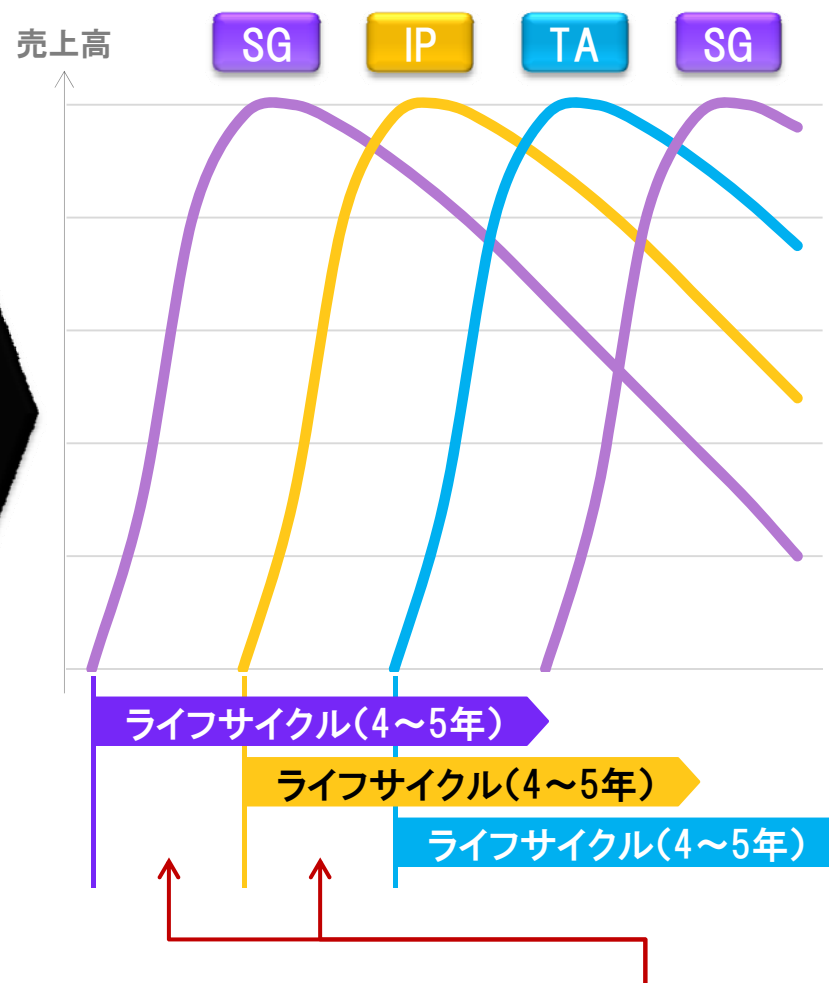
**Highギャップ対応**  
エントリーモデル  
昇華転写IJプリンタ



# 新製品の位相差投入による売上効果イメージ



製品ライフサイクルのはざままで  
売上に“谷”ができてしまう…



SG、IP、TAと順番に新製品を**位相差投入**し、  
常に右肩上がりの売上構造を形成

# 中期目標：連結売上高500億円の先を目指す

「新しさと違い」を提供するイノベーター

独自機能性インク  
独自インクジェット制御  
**新たな市場と  
顧客を創出**

市場別に新製品を位相差投入

ニーズを素早く製品化

顧客ニーズの迅速把握

戦略的施策

販売

地域密着営業をグローバル展開し  
多様性への対応を強化

開発

IP、TA商品のラインアップ  
第4・第5の柱となるコア技術開発

生産

国内生産能力増強と効率化  
コストダウンプロジェクト推進

投資

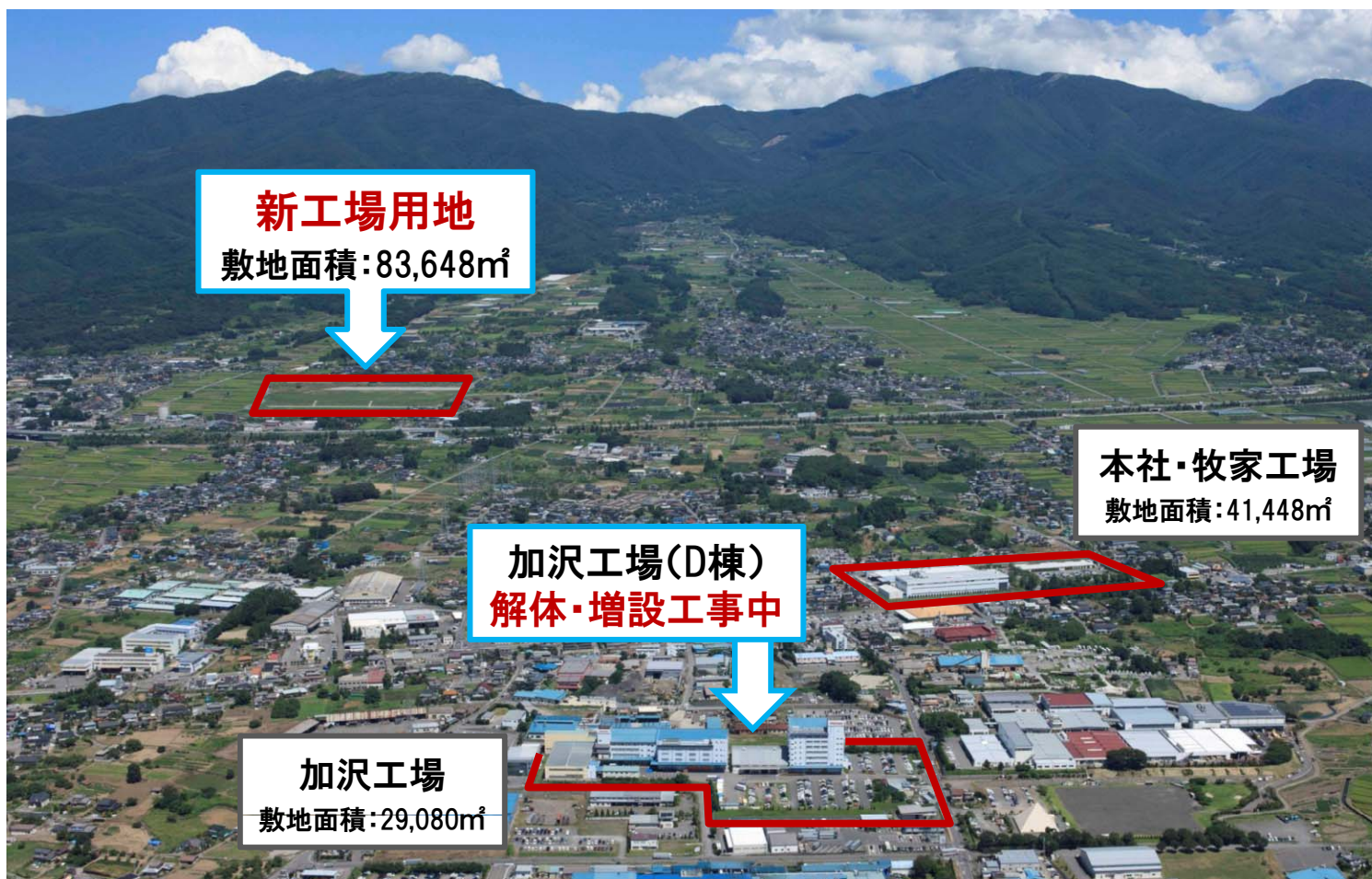
高付加価値製品を供給し続けるための  
国内生産・開発体制の強化

# 今後の成長を見据えた設備投資

既存工場の近隣地に  
新工場を建設

投資総額  
54億5,000万円

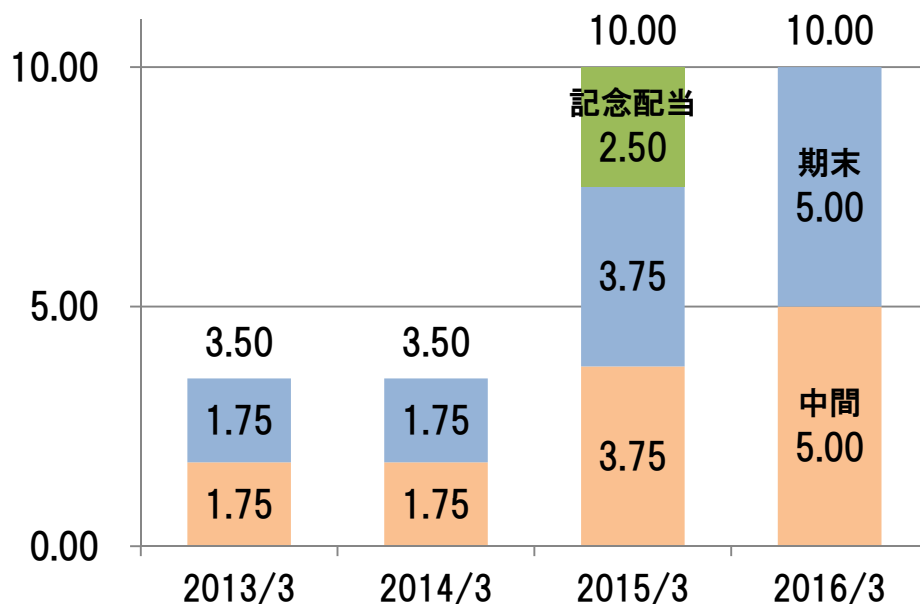
公募増資による  
46億6,000万円 を充当  
(手取概算額)



# 株主還元、株式分割

## 配当方針

株主の皆様に対する利益還元を経営の重要政策と位置付け、業績の成長に見合った成果の配分を、安定的かつ継続的に行っていくことを基本方針としております。



(注) 2015年4月1日付で1対2の株式分割をしております。上記グラフでは、過去との比較を容易にするため、株式分割を考慮して表示しております。

予想


## 株式分割

投資単位を引き下げ、流動性の向上と投資家層の拡大を目的として株式分割を実施いたしました。

- 株式分割割合 1対2
- 分割基準日 2015年3月31日
- 効力発生日 2015年4月1日

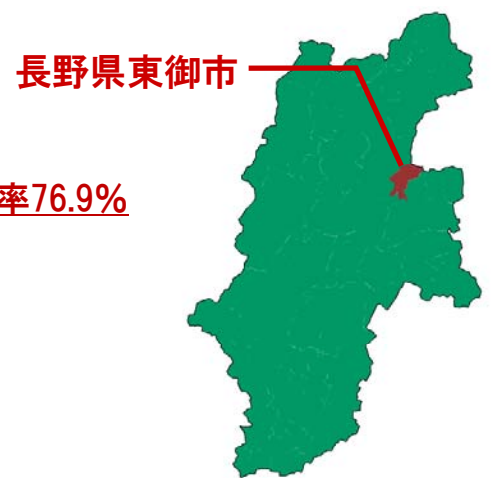
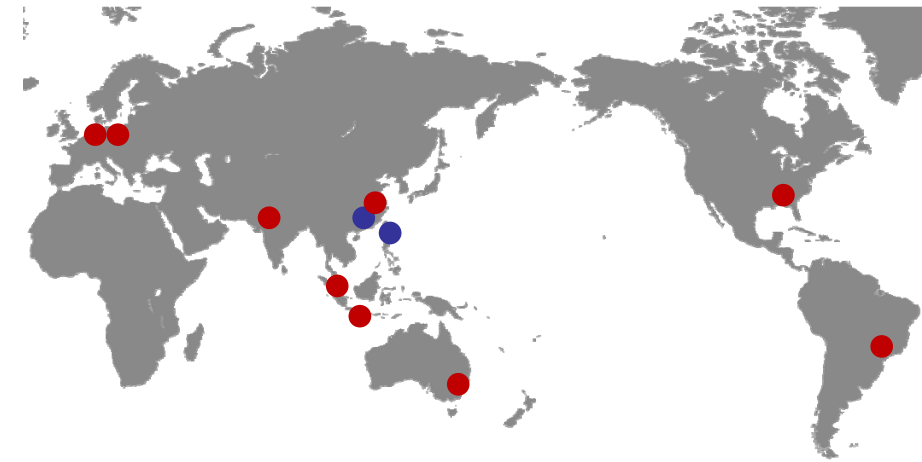
ご参考(当社株式の状況)

	2014/9月末	2015/3月末
特定株比率	70.9%	60.3%
浮動株比率	7.2%	16.7%
株主数	1,542名	5,785名

- 
- 
- ❖ ミマキエンジニアリングご紹介
  - ❖ 2015年3月期 連結業績
  - ❖ 2016年3月期 連結業績予想
  - ❖ 今後の成長展望
  - ❖ **ご参考資料**



# プロフィール

設立	1975年8月30日 * 2015年は40周年にあたる	 <p>長野県東御市</p>
資本金	43億5,700万円	
連結売上高	466億3,700万円 * 2015年3月期、うち海外売上高比率76.9%	
本社	長野県東御市滋野乙2182-3	
代表者	代表取締役会長 池田 明 代表取締役社長 小林 久之	
従業員数	連結:1,378名 / 単体:680名 * 2015年3月末現在	
グループ会社	国内: 開発・製造関連 (株)ミマキプレジジョン、(株)ウイズテック プリントサービス (株)グラフィッククリエーション	
国内:3社 海外:11社	海外: ● 販売関連 9社 →欧州 2社 →北・中南米 2社 →アジア・オセ 5社	
	● 製造関連 2社 →中国 1社 →台湾 1社	

# 経営ビジョン

1

独自技術を保有し、自社ブランド製品を世界に供給する「**開発型企业**」を目指します。

2

顧客に満足いただける製品を素早く提供する**小回りの利いた会社**を目指します。

3

市場に常に「**新しさと違い**」を提供する**イノベーター**を目指します。

4

各人が持っている**個性・能力**を**カー一杯発揮**できる企業風土を目指します。

# 時系列データ① ~損益計算書~

(百万円、%)		2011/3月期		2012/3月期		2013/3月期		2014/3月期		2015/3月期		2016/3月期	
		実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	予想	売上比
機種 群別	SG市場	16,564	64.7%	17,071	63.5%	18,558	59.7%	22,140	54.9%	23,798	51.0%	26,842	52.6%
	IP市場	5,333	20.8%	5,428	20.2%	7,310	23.5%	10,091	25.0%	12,504	26.8%	13,185	25.9%
	TA市場	1,450	5.7%	1,860	6.9%	2,566	8.3%	4,443	11.0%	5,742	12.3%	6,502	12.8%
	保守部品	1,542	6.0%	1,710	6.4%	1,881	6.0%	2,650	6.5%	3,271	7.0%	3,228	6.3%
	その他	730	2.9%	806	3.0%	772	2.5%	1,037	2.6%	1,319	2.9%	1,241	2.4%
	合計	25,620	100.0%	26,876	100.0%	31,090	100.0%	40,362	100.0%	46,637	100.0%	51,000	100.0%
売上高 品目別	本体	13,107	51.2%	13,712	51.0%	16,696	53.7%	22,062	54.7%	25,044	53.7%	29,194	57.3%
	インク	8,731	34.1%	8,977	33.4%	9,747	31.4%	12,559	31.1%	14,585	31.3%	15,349	30.1%
	保守部品	1,542	6.0%	1,710	6.4%	1,881	6.0%	2,650	6.5%	3,271	7.0%	3,228	6.3%
	その他	2,239	8.7%	2,476	9.2%	2,764	8.9%	3,090	7.7%	3,736	8.0%	3,227	6.3%
	合計	25,620	100.0%	26,876	100.0%	31,090	100.0%	40,362	100.0%	46,637	100.0%	51,000	100.0%
エリア別	国内	8,033	31.4%	8,032	29.9%	9,452	30.4%	10,491	26.0%	10,770	23.1%	11,366	22.3%
	北米	3,311	12.9%	3,289	12.2%	3,857	12.4%	6,004	14.9%	6,900	14.8%	9,838	19.3%
	欧州	8,098	31.6%	8,297	30.9%	8,481	27.3%	12,736	31.5%	15,122	32.4%	15,024	29.5%
	アジア・オセ	3,510	13.7%	4,171	15.5%	5,514	17.7%	7,233	17.9%	8,933	19.2%	10,464	20.5%
	その他	2,666	10.4%	3,085	11.5%	3,784	12.2%	3,897	9.7%	4,910	10.5%	4,305	8.4%
	合計	25,620	100.0%	26,876	100.0%	31,090	100.0%	40,362	100.0%	46,637	100.0%	51,000	100.0%
売上総利益		10,640	41.5%	10,873	40.5%	12,813	41.2%	18,846	46.7%	22,868	49.0%	24,021	47.1%
販管費		9,939	38.8%	10,454	38.9%	11,877	38.2%	15,888	39.4%	18,376	39.4%	20,571	40.3%
営業利益		700	2.7%	419	1.6%	936	3.0%	2,957	7.3%	4,491	9.6%	3,450	6.8%
経常利益		351	1.4%	274	1.0%	79	0.3%	1,668	4.1%	3,753	8.0%	3,100	6.1%
当期純利益		144	0.6%	214	0.8%	132	0.4%	884	2.2%	2,522	5.4%	2,300	4.5%
為替レート (期中平均)	米ドル	85.72円		79.08円		83.11円		100.24円		109.94円		118.00円	
	ユーロ	113.13円		108.97円		107.15円		134.38円		138.77円		128.00円	

## 時系列データ② ～貸借対照表～

		(百万円)	2010/3/31	2011/3/31	2012/3/31	2013/3/31	2014/3/31	2015/3/31
資産の部	流動資産	現金及び預金	2,501	2,597	4,980	3,563	4,946	7,037
		受取手形及び売掛金	4,062	4,894	5,579	5,819	7,042	7,726
		たな卸資産	6,779	7,020	7,505	10,477	9,941	16,196
		その他流動資産	879	718	910	2,220	2,150	2,811
		合計	14,223	15,231	18,976	22,080	24,080	33,771
	固定資産	有形固定資産	6,152	5,734	5,562	5,700	6,266	8,135
		無形固定資産	485	323	285	348	289	291
		その他の資産	1,269	1,065	882	1,561	1,431	1,279
		合計	7,907	7,124	6,730	7,610	7,987	9,707
	合計		22,130	22,355	25,707	29,691	32,067	43,479
負債・純資産の部	流動負債	支払手形及び買掛金	5,304	4,442	6,221	6,894	6,029	7,535
		短期借入金(※)	5,050	5,896	6,954	8,330	7,023	8,309
		その他流動負債	2,519	2,664	3,241	4,547	5,491	5,920
		合計	12,874	13,003	16,417	19,772	18,544	21,764
	固定負債	長期借入金	2,122	2,367	2,317	2,546	4,766	5,910
		その他固定負債	775	763	820	877	877	611
	合計		2,898	3,130	3,138	3,423	5,644	6,522
	負債合計		15,773	16,134	19,555	23,196	24,188	28,286
	純資産合計		6,357	6,221	6,151	6,495	7,879	15,193
	合計		22,130	22,355	25,707	29,691	32,067	43,479
流動比率		110.5%	117.1%	115.6%	111.7%	129.9%	155.2%	
自己資本比率		28.6%	27.7%	23.8%	21.8%	24.5%	34.9%	

(※)1年内返済予定長期借入金を含む



---

## 本資料に関するお問合せ先

株式会社 **ミマキエンジニアリング**

IR部

TEL 0268(64)2281

E-mail [mimaki-ir@mimaki.jp](mailto:mimaki-ir@mimaki.jp)

### 〔本資料お取扱い上のご注意〕

本資料は、株式会社ミマキエンジニアリング(以下、当社)を理解いただくため、当社が作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。